

平成30年度
高齢者おでかけサポートバス事業についての
市民アンケート調査

平成30年12月
帯広市保健福祉部高齢者福祉課

目次

◇アンケートの概要1
◇アンケート結果の概要2
◇アンケート配布の基準について4
◇質問1～24	
質問1 あなたの性別は。5
質問2 あなたの年齢は。6
質問3 現在、あなたは運転免許証を持っていますか。7
質問4 あなたは自動車を持っていますか。8
質問5 あなたは外出時に主にどのような方法で移動しますか。9
質問6 あなたは『高齢者バス無料乗車証』を持っていますか。10
質問7 あなたは運転免許証を返納し、『高齢者バス無料乗車証』を利用していますか。11

- 質問8 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、バスの利用回数がこれまでより増えましたか。
.....12
- 質問9 『高齢者バス無料乗車証』を持っていない、又は利用していない理由はなぜですか。(複数回答可)
.....13
- 質問10 質問8で、ア(増えた)に○をつけた方にお聞きします。『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、バスを利用する回数が、どのように増えましたか。
.....15
- 質問11 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、バスを利用する回数が、どの程度増えましたか。
.....16
- 質問12 『高齢者バス無料乗車証』を使ってどの程度バスを利用していますか。
.....17
- 質問13 バスを利用するときの目的は何ですか。(複数回答可)
.....18
- 質問14 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、外出して買い物や飲食をする回数は増えましたか。増えた場合は、月もしくは年に何回程度増えたかもお答えください。
.....20
- 質問15 外出しての買い物や飲食の1回あたり、どれくらいの金額を使われますか。だいたいの平均の金額と、主な買い物や飲食の内容をお答えください。
.....22
- 質問16 主に買い物をする商店街・商店はどこですか。
※主に出かけるところ2ヶ所まで○をつけてください。
.....23
- 質問17 『高齢者バス無料乗車証』を使って中心市街地に行ったことがありますか。行ったことがある場合は、過去1年で何回行ったかもお答えください。
.....25

質問 18 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、中心市街地に行く回数は増えましたか。増えた場合は、月に何回程度増えたかもお答えください。
.....26

質問 19 中心市街地に行く場合、主にどこを訪れますか。
※主なものに5つまで○をつけてください。
.....27

質問 20 どのようなことがあれば、これまで以上に中心市街地や商店街に出かけようと思いますか。※2つまで○をつけてください。
.....29

質問 21 『高齢者おでかけサポートバス事業』は、高齢者の方の積極的な社会参加のほかに、二酸化炭素排出量削減や交通安全の確保を目的としています。環境への配慮を目的として、できるだけバスを利用するようになりましたか。
.....30

質問 22 質問 21 で、イ(これまで車などを利用していたが、環境に配慮して、今はできるだけバスを利用するようになった)に○をつけた方にお聞きします。車の利用回数は、どの程度減りましたか。
.....31

質問 23 今後、運転免許証を返納し、『高齢者バス無料乗車証』を活用しようと思いませんか。
.....32

質問 24 記述回答(ご意見やご感想)
.....33

◇参考資料 アンケート調査票

アンケートの概要

◇調査の目的

平成 24 年 4 月にスタートした高齢者おでかけサポートバス事業について効果の測定を行う。高齢者バス無料乗車証交付・未交付者の実態把握、バス利用状況の把握ほか、高齢者の道路交通の安全・中心市街地等に関する意識を把握するため実施した。

事業のねらい

- ① 健康と生きがいづくりへの支援
- ② 積極的な社会参加の促進
- ③ バス利用促進による環境負荷の低減
- ④ 道路交通の安全確保

事業効果

- ① 介護予防の促進
- ② 地域における社会活動の活発化と生涯学習活動の促進
- ③ 外出・移動時の経済的負担軽減による市街地での消費の促進
- ④ 二酸化炭素（CO₂）排出量の削減
- ⑤ 高齢者による交通事故リスクの軽減
- ⑥ 外出・移動時の緊急事態における身元確認と早期対応

◇調査対象

70 歳以上(当該年度内に満 70 歳に達する人を含む)の帯広市民 1,000 名。

◇標本抽出方法

無作為抽出

◇調査期間

平成 30 年 8 月 20 日(月)～9 月 7 日(金)

◇調査方法

対象者あてにアンケート用紙を郵便により発送し、同封の返信用封筒等にて回収

◇回収結果

	発送数	回収数	回収率(%)	(前年度)
全 体	1,000	447	44.7	(59.8%)
高齢者バス無料乗車証交付者	629	275	43.7	(72.1%)
高齢者バス無料乗車証未申請者	371	160	43.1	(37.6%)

※無回答 12 人

アンケート結果の概要

※()内は前年度

質問3 現在、あなたは運転免許証を持っていますか。

- 持っている **56.2%** (54.5%)
- 持っていない **35.8%** (45.0%)
- 持っていたが返納した **7.6%**

質問4 あなたは自動車を持っていますか。

- あなたが持っている **50.2%** (44.3%)
- あなたは持っていないが家族が持っている **27.7%** (33.6%)
- 持っていない **21.7%** (20.4%)

質問5 あなたは外出時に主にどのような方法で移動しますか。

- バス **35.1%** (41.6%)
- 車(自分が運転する) **42.3%** (38.0%)
- 車(家族・知人などが運転する) **14.1%** (14.5%)
- タクシー **4.0%** (3.0%)
- その他 **3.8%** (2.2%)

質問8 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、バスの利用回数がこれまでより増えましたか。

- 増えた **45.1%** (58.6%)
- 変わらない **20.6%** (24.9%)

質問10 質問8で、ア(増えた)に○をつけた方にお聞きます。『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、バスを利用する回数が、どのように増えましたか。

- これまでもバスを利用して外出していたが、その回数が増えた **34.1%** (42.9%)
- これまで車を利用して外出していたが、今はバスを利用して外出する回数が増えた **26.1%** (37.7%)

質問13 バスを利用するときの目的は何ですか。(複数回答可)

- 病院に通うため **60.2%** (66.4%)
- 買い物をするため **49.6%** (56.7%)
- 文化ホールや図書館、とかちプラザ、市民活動交流センターなどを
利用したり、そこで実施するイベント等を見学するため **42.9%** (37.4%)
- 中心街で買い物や食事を楽しむため **36.7%** (37.7%)

質問 14 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、外出して買い物や飲食をする回数は増えましたか。
増えた場合は、月もしくは年に何回程度増えたかもお答えください。

- 増えた **41.6%** (47.2%)
⇒増えた回数の年平均: **買い物 26.8 回、飲食 17.8 回** (買い物 31.9 回、飲食 24.3 回)
- 変わらない **49.6%** (43.3%)

質問 18 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、中心市街地に行く回数は増えましたか？
増えた場合は、月に何回程度増えたかもお答えください。

- 増えた **37.4%** (48.3%)
⇒増えた回数の月平均: **4.1 回** (3.8 回)
- 変わらない **45.2%** (40.1%)

質問 20 どのようなことがあれば、これまで以上に中心市街地や商店街に出かけようと思いますか。
※2つまで○をつけてください。

- さまざまなイベントや催し物の充実 **25.9%** (25.0%)
- 高齢者バス無料乗車証を持参した方への特典 **10.2%** (14.5%)
- 高齢者サロンなど、趣味やレクリエーションなどを楽しめる場の充実 **18.0%** (16.9%)

質問 21 『高齢者おでかけサポートバス事業』は、高齢者の方の積極的な社会参加のほかに、
二酸化炭素排出量削減や交通安全の確保を目的としています。環境への配慮を目的として、
できるだけバスを利用するようになりましたか。

- これまで車などを利用していたが、環境に配慮して、
今はできるだけバスを利用するようになった **10.5%** (17.4%)
- 環境に配慮して、今後、できるだけバスを利用しようと思っている **21.6%** (28.6%)

質問 24 最後にご意見やご感想がありましたら以下の欄にご記入ください。 [175 件の記述あり]

- 感謝や事業継続要望など肯定的感想・意見 **48 件**
- バスの便数増、低床バスなど運行環境の改善要望 **32 件**
- タクシー利用に関する要望や制度変更に関する意見 **5 件**
- 運転免許証返納に関する記述 **15 件**

アンケート配布の基準について

アンケートは、平成30年度の本事業の対象者である昭和24年4月1日以前生まれで、平成30年7月31日現在帯広市民である届出がある高齢者の男女構成比、対象者・未申請者の比率、地区人口比率に応じて以下のように配分しました。

地区名	総数 内訳	総人口比対応 対象者数	男性対象者 数 (M)	女性対象者 数 (F)
東地区 (1)	総数	95	38	57
	交付者(A)	53	19	34
	未申請者(B)	42	19	23
鉄南地区 (2)	総数	140	56	84
	交付者(A)	83	29	54
	未申請者(B)	57	27	30
西地区 (3)	総数	304	124	180
	交付者(A)	195	69	126
	未申請者(B)	109	55	54
川北地区 (4)	総数	136	55	81
	交付者(A)	87	31	56
	未申請者(B)	49	24	25
西帯広地区 (5)	総数	109	48	61
	交付者(A)	71	28	43
	未申請者(B)	38	20	18
南地区 (6)	総数	173	74	99
	交付者(A)	114	44	70
	未申請者(B)	59	30	29
川西住区 (7)	総数	23	10	13
	交付者(A)	12	4	8
	未申請者(B)	11	6	5
大正住区 (8)	総数	20	9	11
	交付者(A)	14	5	9
	未申請者(B)	6	4	2
合計	総数	1,000	414	586
	交付者	629	229	400
	未申請者	371	185	186

(再掲)	男女計
	1,000
男	414
女	586

0. アンケート数
1,000人

1. 男女構成比

男性 41.4 % 女性 58.6 %

2. 交付者比率

①交付対象者のうち交付申請済み 62.9 %

②交付対象者のうち未申請の者 37.1 %

※交付者：未申請者は平成30年7月31日までの実績に対応。

3. 地区ごとの人口比率

①東地区 9.5 %

②鉄南地区 14.0 %

③西地区 30.4 %

④川北地区 13.6 %

⑤西帯広地区 10.9 %

⑥南地区 17.3 %

⑦川西住区 2.3 %

⑧大正住区 2.0 %

質問1 あなたの性別は。

平成30年アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比
男	195	43.7%
女	250	55.9%
無回答	2	0.4%
合計	447	100.0%

平成29年アンケート実施分

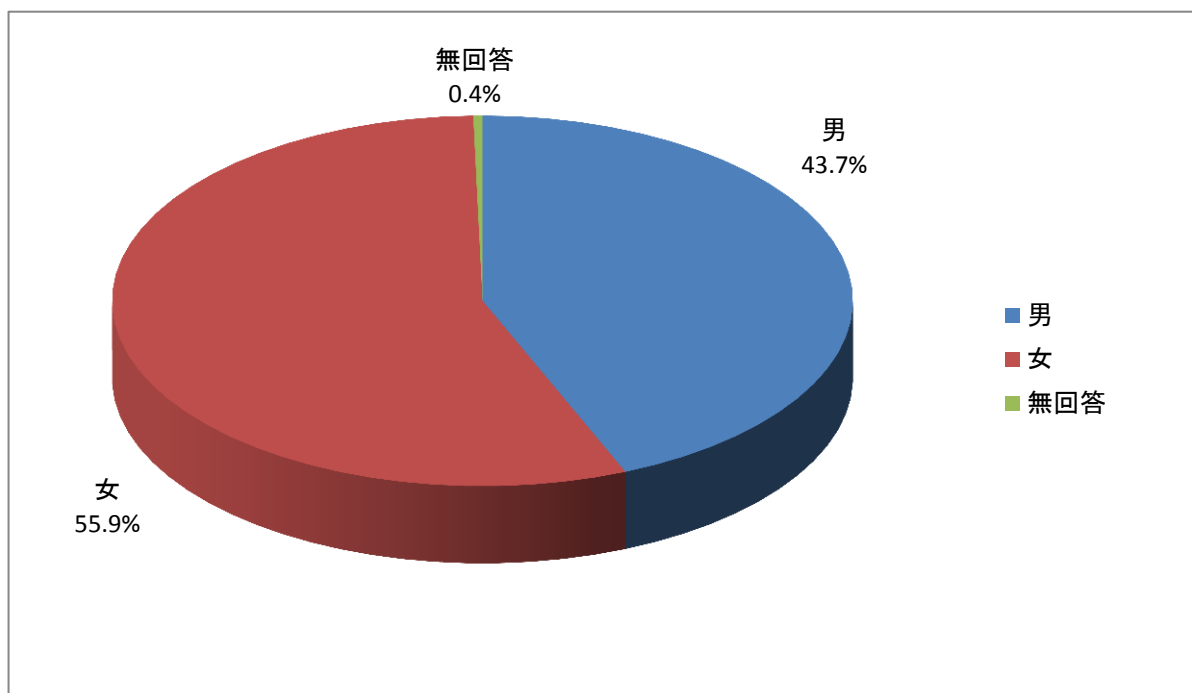
選択項目	回答人数	構成比
男	258	43.1%
女	340	56.9%
無回答	0	0.0%
合計	598	100.0%

平成28年アンケート実施分

回答人数	構成比
227	41.8%
313	57.6%
3	0.6%
543	100.0%

平成27年アンケート実施分

回答人数	構成比
219	42.1%
301	57.9%
0	0.0%
520	100.0%



質問2 あなたの年齢は。

平成30年アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比
60代	19	4.4%
70代	267	59.7%
80代	137	30.6%
90代以上	23	5.1%
無回答	1	0.2%
合計	447	100.0%

平成29年アンケート実施分

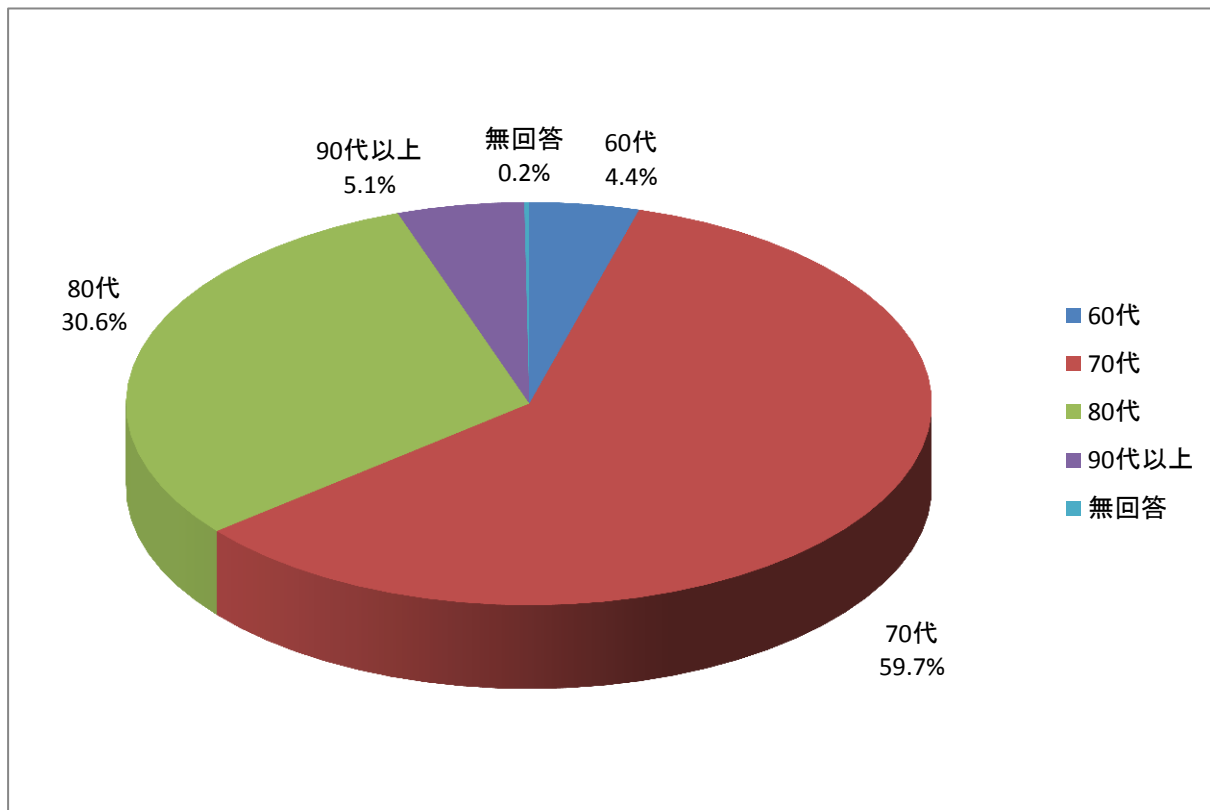
選択項目	回答人数	構成比
60代	26	4.3%
70代	350	58.5%
80代	184	30.8%
90代以上	38	6.4%
無回答	0	0.0%
合計	598	100.0%

平成28年アンケート実施分

回答人数	構成比
20	3.7%
325	59.8%
173	31.9%
23	4.2%
2	0.4%
543	100.0%

平成27年アンケート実施分

回答人数	構成比
11	2.1%
298	57.3%
191	36.7%
19	3.7%
1	0.2%
520	100.0%



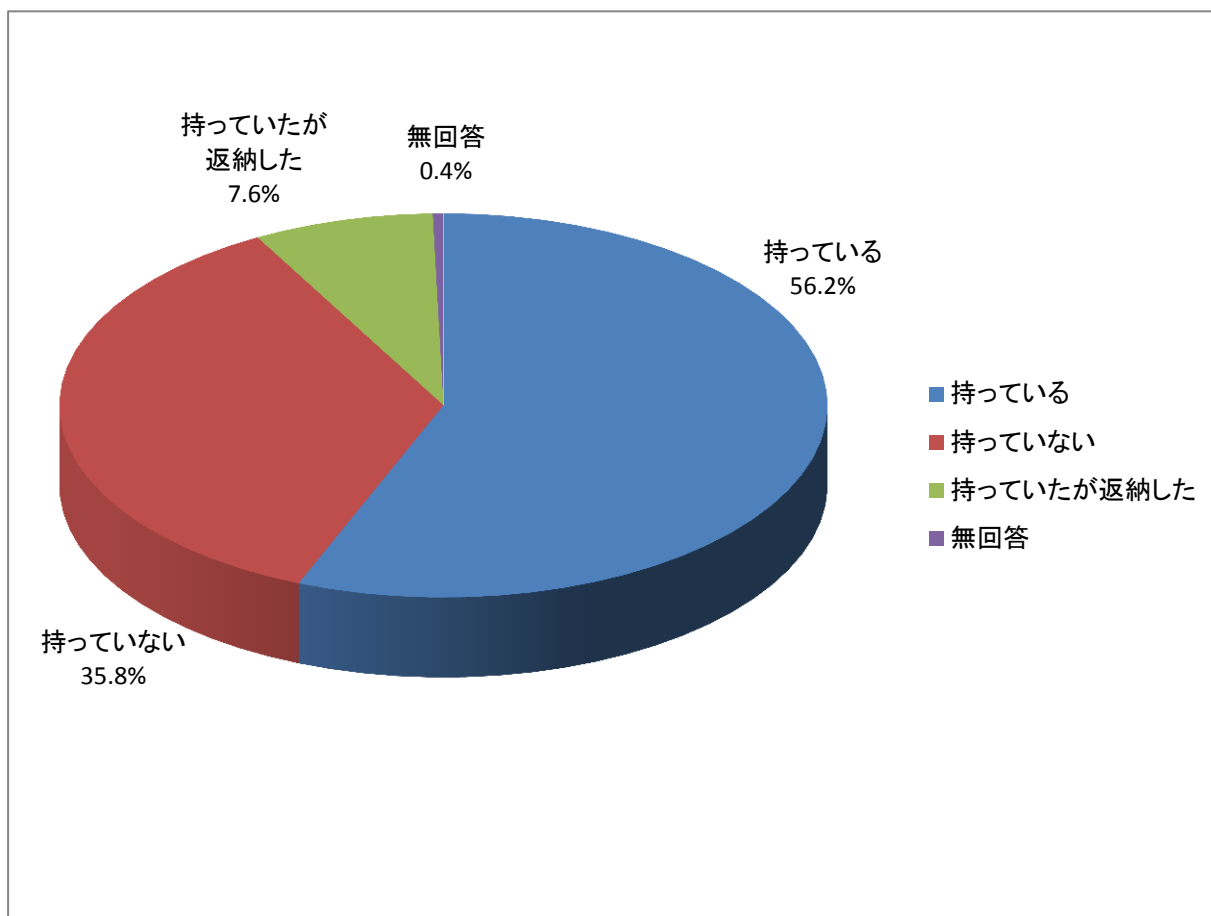
質問3 現在、あなたは『運転免許証』を持っていますか。

平成30年アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比
持っている	251	56.2%
持っていない	160	35.8%
持っていたが返納した	34	7.6%
無回答	2	0.4%
合計	447	100.0%

平成29年アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比
持っている	326	54.5%
持っていない	269	45.0%
無回答	3	0.5%
合計	598	100.0%



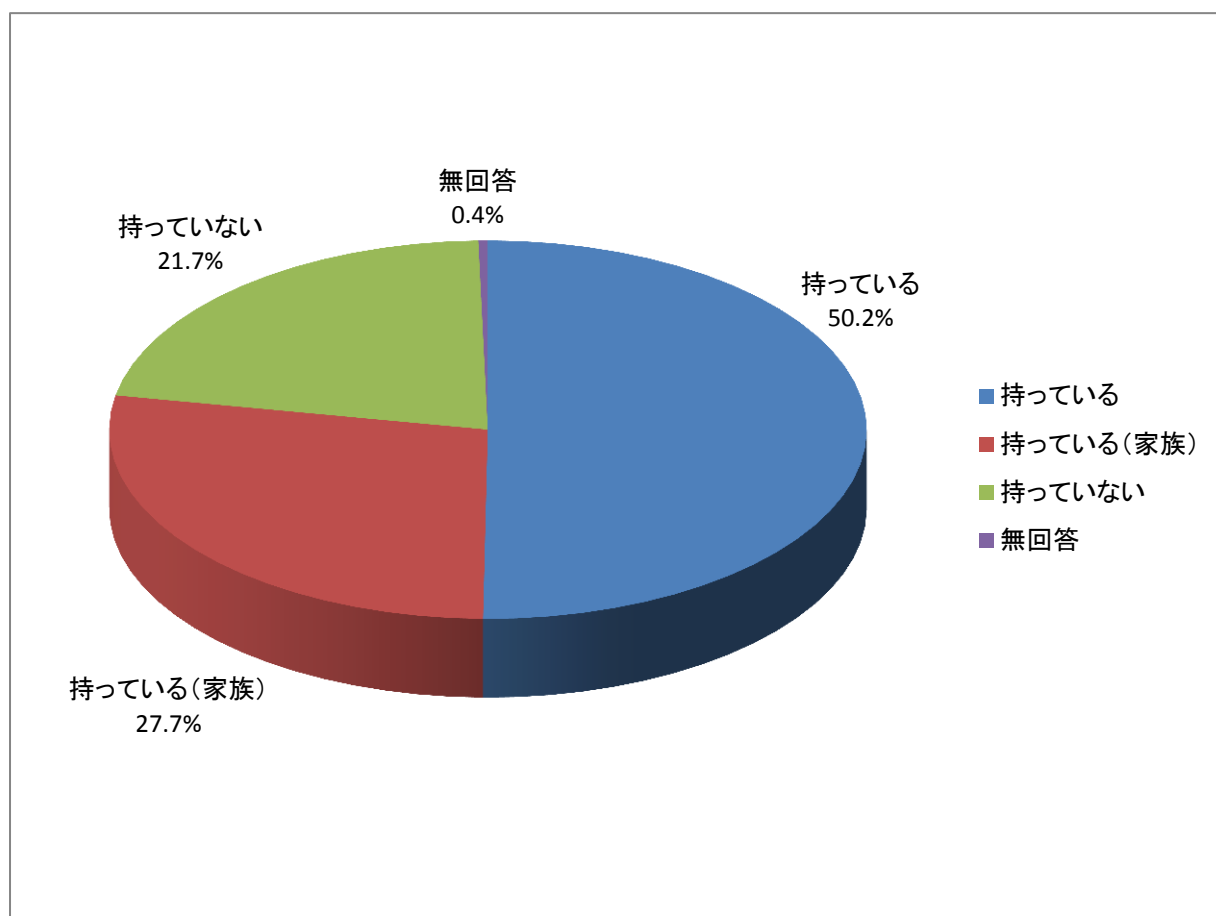
質問4 あなたは『自動車』を持っていますか。

平成30年アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比
持っている	224	50.2%
持っている(家族)	124	27.7%
持っていない	97	21.7%
無回答	2	0.4%
合計	447	100.0%

平成29年アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比
持っている	265	44.3%
持っている(家族)	201	33.6%
持っていない	122	20.4%
無回答	10	1.7%
合計	598	100.0%



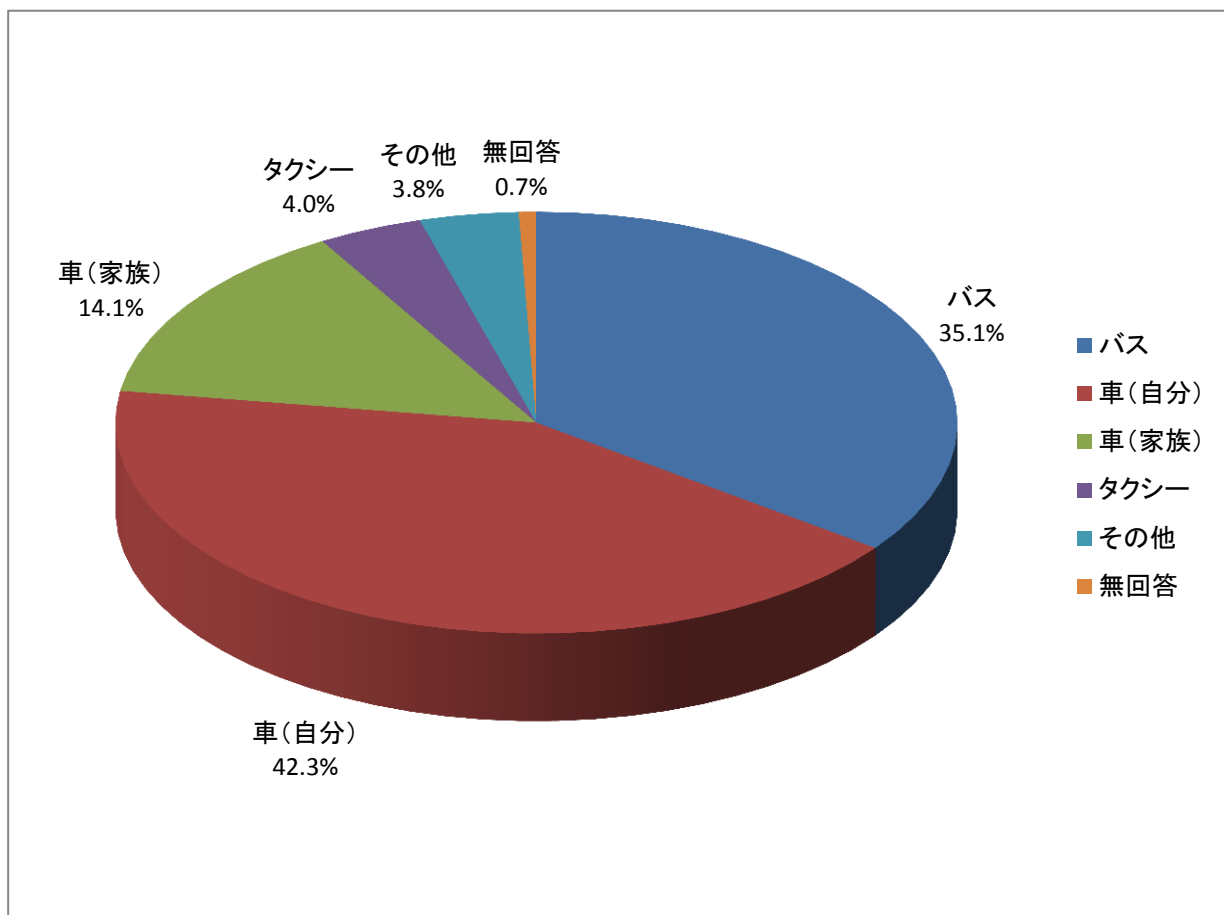
質問5 あなたは外出時に主にどのような方法で移動しますか。

平成30年アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比
バス	157	35.1%
車(自分)	189	42.3%
車(家族)	63	14.1%
タクシー	18	4.0%
その他	17	3.8%
無回答	3	0.7%
合計	447	100.0%

平成29年アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比
バス	249	41.6%
車(自分)	227	38.0%
車(家族)	87	14.5%
タクシー	18	3.0%
その他	13	2.2%
無回答	4	0.7%
合計	598	100.0%



質問6 あなたは『高齢者バス無料乗車証』を持っていますか。

平成30年アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比
持っている	275	61.8%
持っていない	160	36.0%
無回答	12	2.2%
合計	447	100.0%

平成29年アンケート実施分

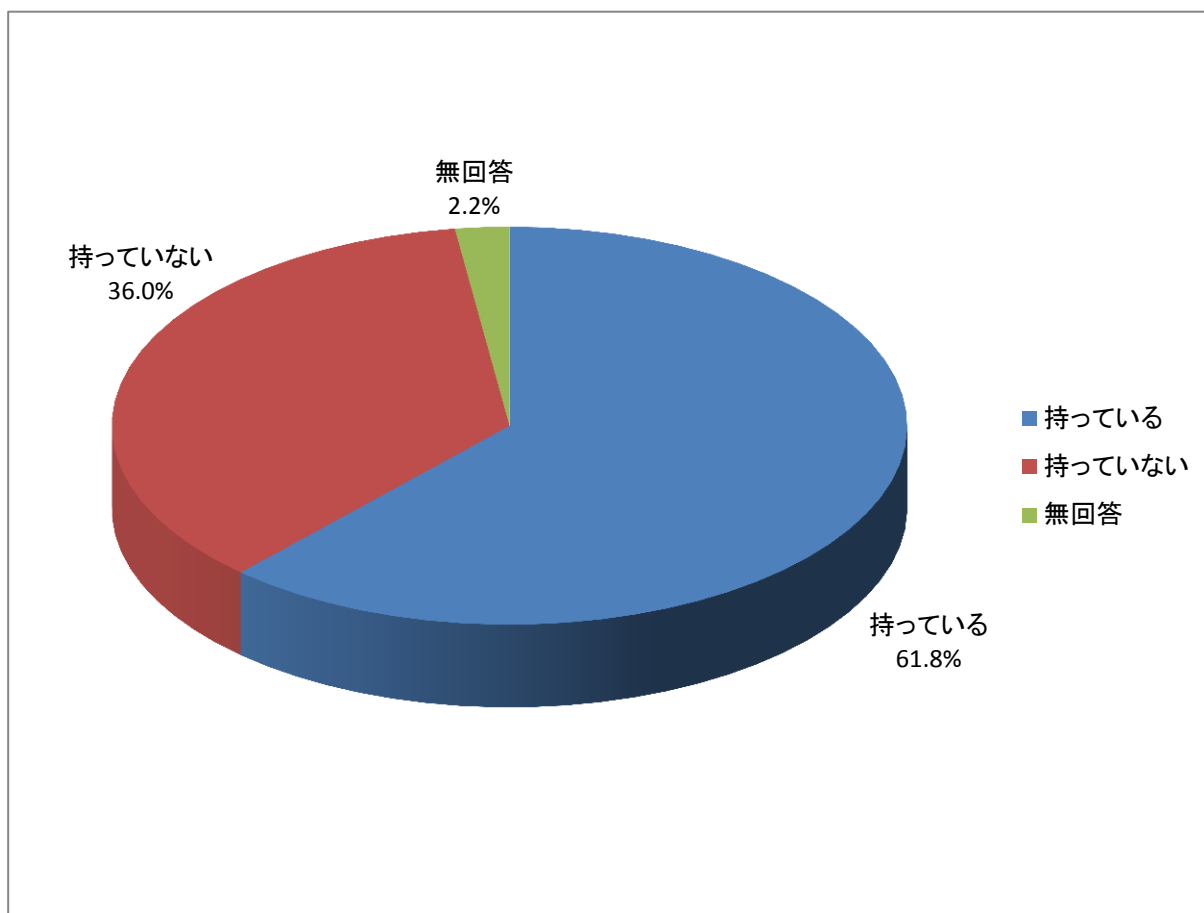
選択項目	回答人数	構成比
持っている	422	70.6%
持っていない	156	26.1%
無回答	20	3.3%
合計	598	100.0%

平成28年アンケート実施分

回答人数	構成比
376	69.2%
166	30.6%
1	0.2%
543	100.0%

平成27年アンケート実施分

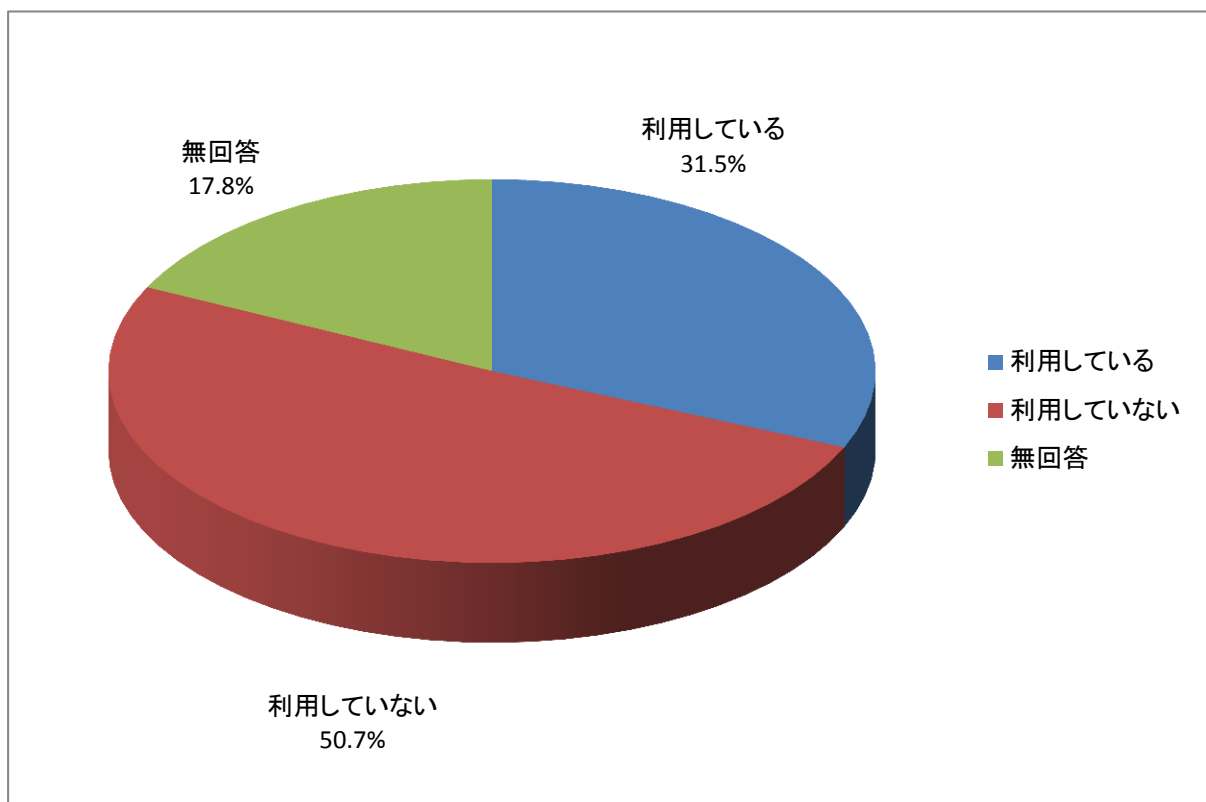
回答人数	構成比
364	70.0%
156	30.0%
0	0.0%
520	100.0%



質問7 あなたは運転免許証を返納し、『高齢者バス無料乗車証』を利用していますか。

平成30年アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比
利用している	106	31.5%
利用していない	171	50.7%
無回答	60	17.8%
合計	337	100.0%



質問8 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、
バスの利用回数がこれまでより増えましたか。

平成30年アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比
増えた	142	45.1%
変わらない	65	20.6%
減った	3	1.0%
利用していない	89	28.2%
無回答	16	5.1%
合計	315	100.0%

平成29年アンケート実施分

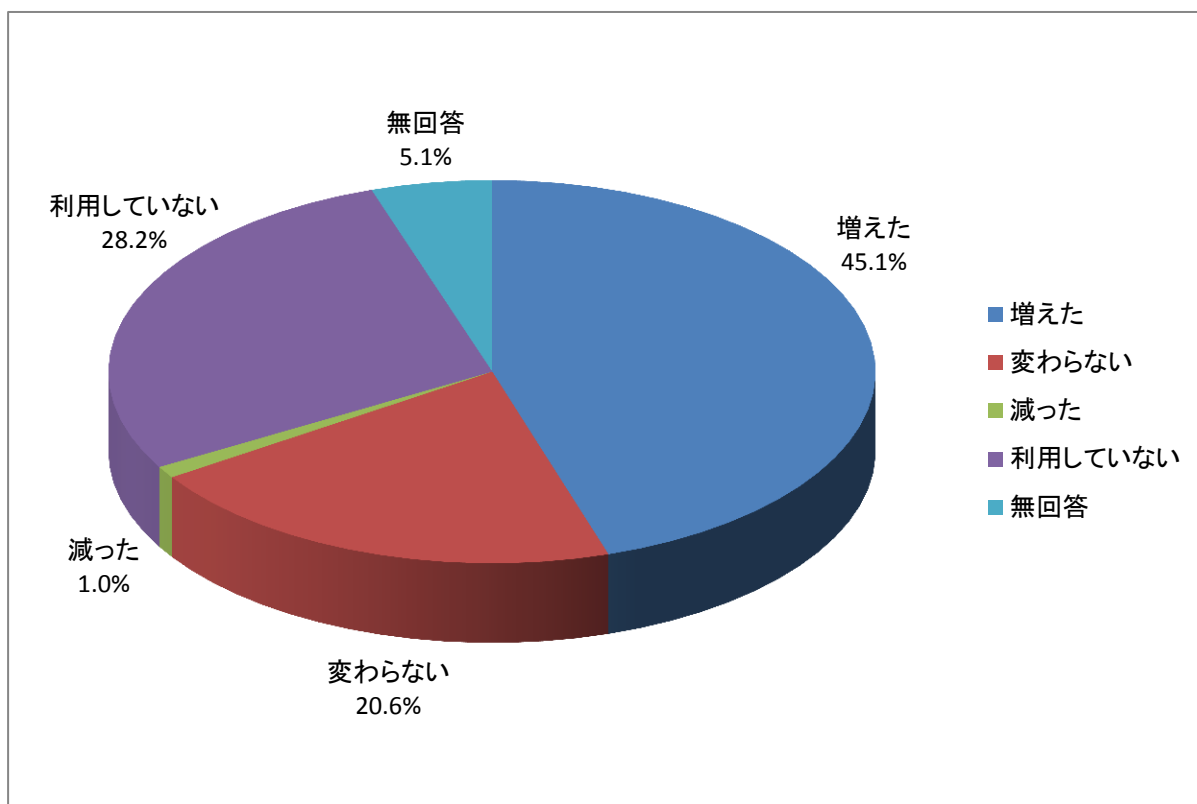
選択項目	回答人数	構成比
増えた	247	58.6%
変わらない	105	24.9%
減った	4	0.9%
利用していない	63	14.9%
無回答	3	0.7%
合計	422	100.0%

平成28年アンケート実施分

回答人数	構成比
224	59.6%
79	21.0%
3	0.8%
67	17.8%
3	0.8%
376	100.0%

平成27年アンケート実施分

回答人数	構成比
222	61.0%
84	23.1%
6	1.6%
51	14.0%
1	0.3%
364	100.0%



質問9 『高齢者バス無料乗車証』を持っていない、又は利用していない理由はなぜですか。※あてはまるもの全てに○をつけてください。(複数回答可)

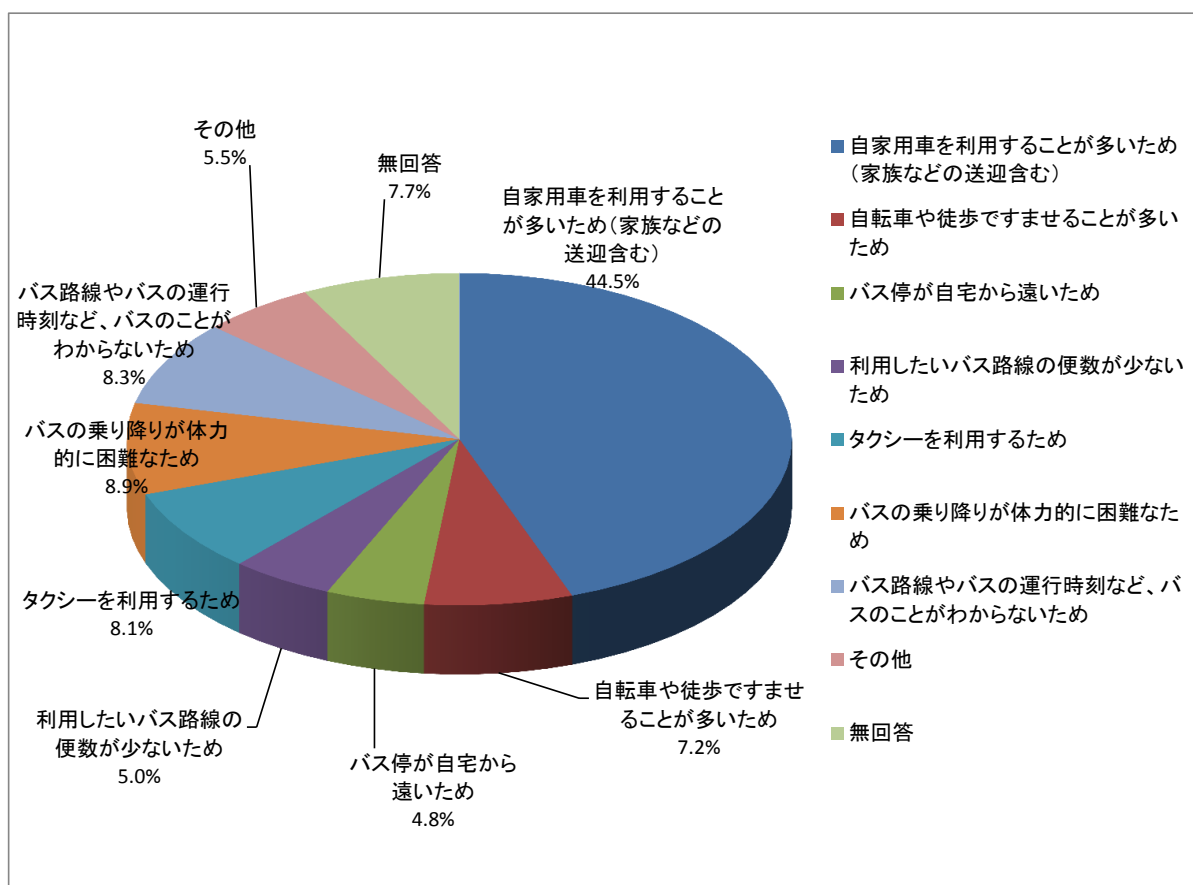
平成30年アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比	回答対象者249人のうち回答割合
自家用車を利用することが多いため(家族などの送迎含む)	186	44.5%	74.7%
自転車や徒歩ですませることが多いため	30	7.2%	12.0%
バス停が自宅から遠いため	20	4.8%	8.0%
利用したいバス路線の便数が少ないため	21	5.0%	8.4%
タクシーを利用するため	34	8.1%	13.7%
バスの乗り降りが体力的に困難なため	37	8.9%	14.9%
バス路線やバスの運行時刻など、バスのことがわからないため	35	8.3%	14.1%
その他	23	5.5%	9.2%
無回答	32	7.7%	12.9%
合計	418	100.0%	-

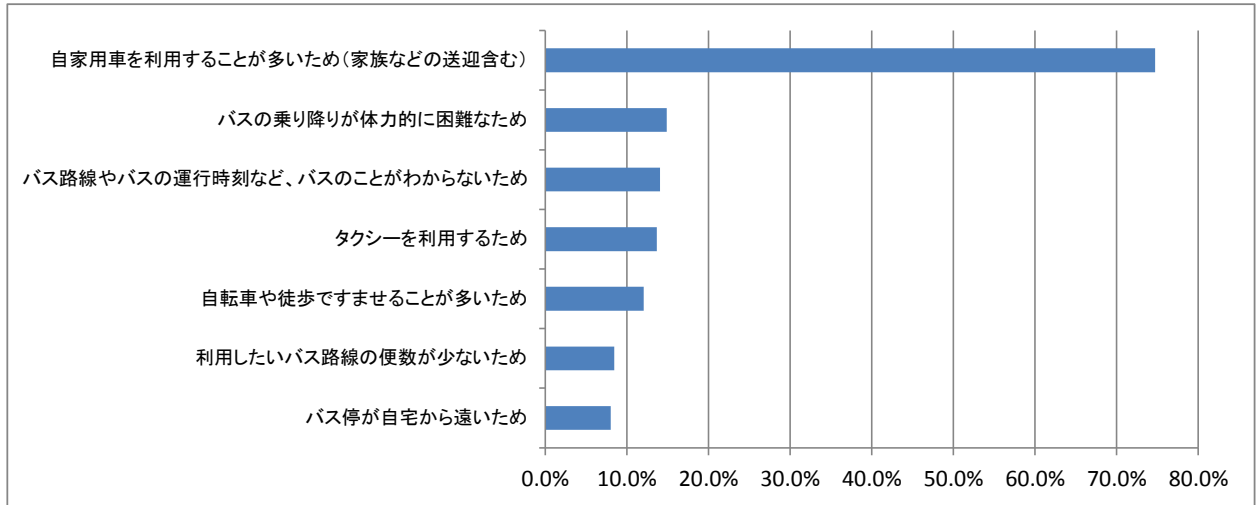
平成29年アンケート実施分

回答人数	構成比
163	48.5%
29	8.6%
24	7.1%
12	3.6%
30	8.9%
33	9.8%
25	7.4%
15	4.5%
5	1.5%
336	100.0%

回答人数の構成比



対象者に対する回答割合

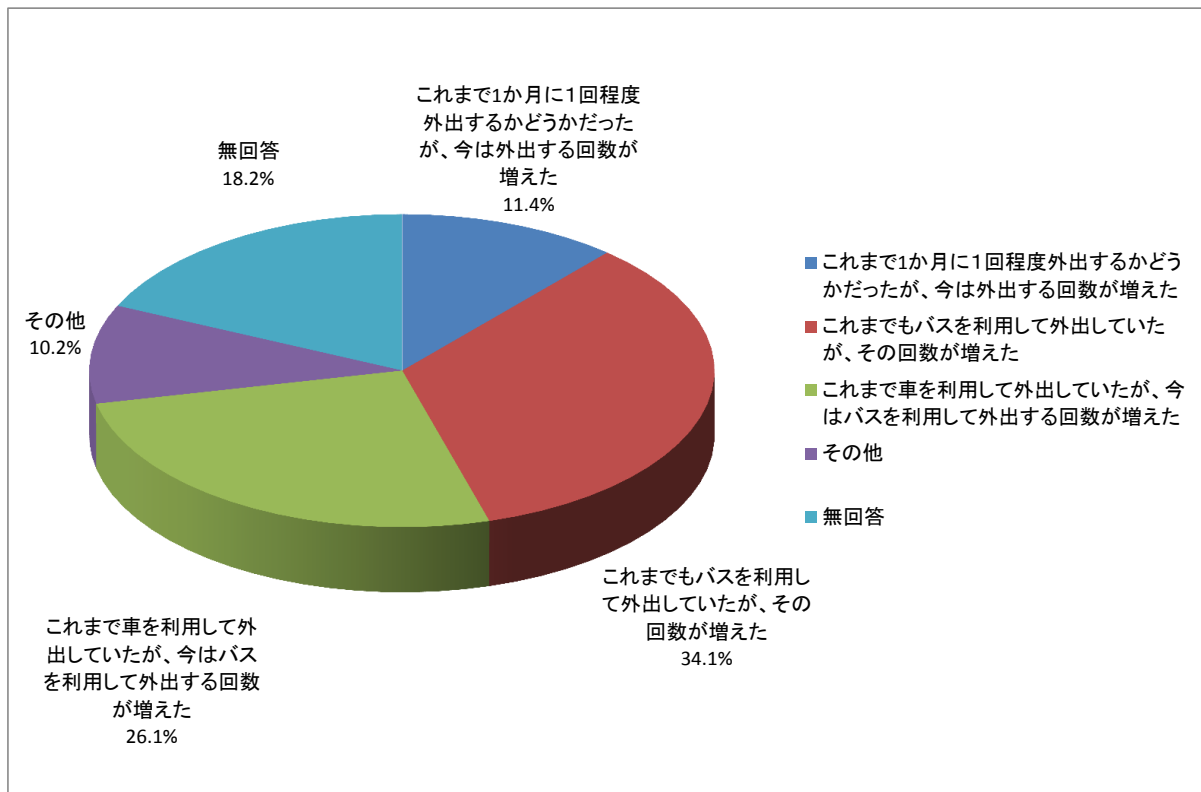


その他 回答
車イスのため
施設で送迎するため
知らなかった。
届け出していない
転入のため
高齢で外出する機会が少ないのでバスに乗らない。
目的地までのバスがうまくつながらない
手続きをしてバスを利用してみようと思います。

質問10 質問8で、1(増えた)に○をつけた方にお聞きします。

『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、バスを利用する回数が、どのように増えましたか。

選択項目	平成30年アンケート実施分		平成29年アンケート実施分		平成28年	平成27年
	回答人数	構成比	回答人数	構成比	回答人数	回答人数
これまで1か月に1回程度外出するかどうかだったが、今は外出する回数が増えた	20	11.4%	37	15.0%	35	32
これまでバスを利用して外出していたが、その回数が増えた	60	34.1%	106	42.9%	85	87
これまで車を利用して外出していたが、今はバスを利用して外出する回数が増えた	46	26.1%	93	37.7%	82	85
その他	18	10.2%	7	2.8%	6	4
無回答	32	18.2%	4	1.6%	18	13
合計	176	100.0%	247	100.0%	226	221



その他 回答
車を止める場所が都合の良い所がない場合
雨の時、利用する
冬期間はバスを利用する
タクシー利用を多少バスに変えた

質問11 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、バスを利用する回数が、どの程度増えましたか。

平成30年アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比
週3回以上増えた	26	13.3%
週に1～2回程度増えた	43	22.1%
月に1～3回程度増えた	65	33.3%
年に数回程度増えた	41	21.0%
無回答	20	10.3%
合計	195	100.0%

平成29年アンケート実施分

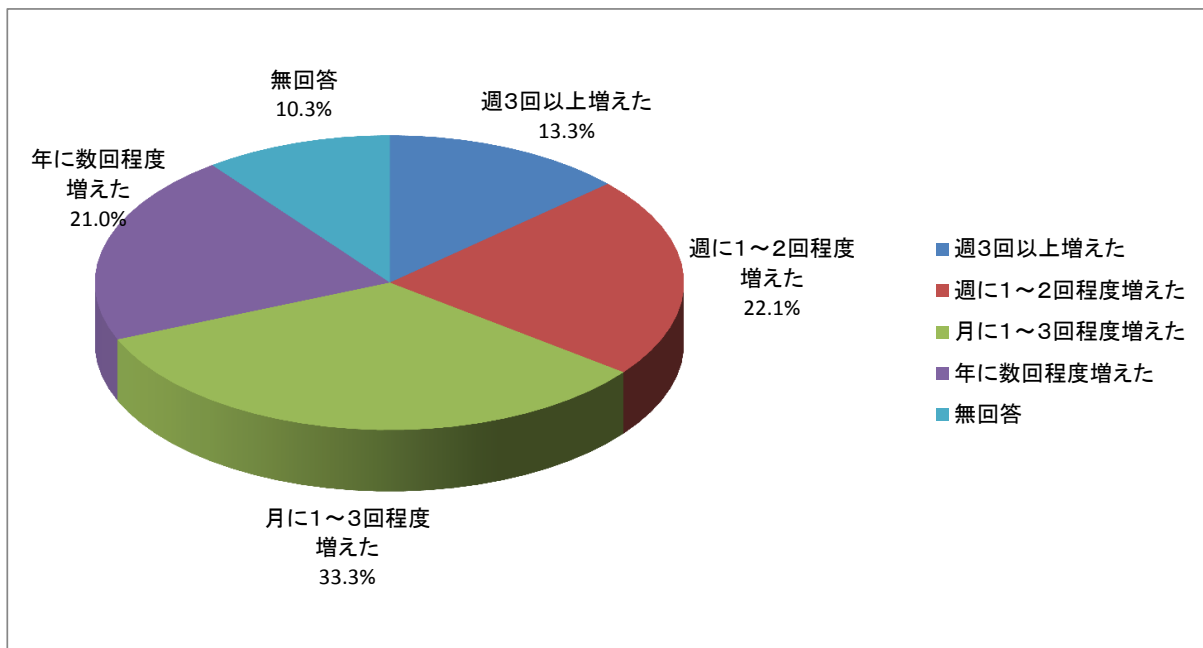
選択項目	回答人数	構成比
週3回以上増えた	39	15.8%
週に1～2回程度増えた	78	31.6%
月に1～3回程度増えた	94	38.1%
年に数回程度増えた	30	12.1%
無回答	6	2.4%
合計	247	100.0%

平成28年アンケート実施分

回答人数	構成比
47	20.9%
74	32.9%
84	37.3%
13	5.8%
7	3.1%
225	100.0%

平成27年アンケート実施分

回答人数	構成比
39	17.6%
62	28.1%
94	42.5%
21	9.5%
5	2.3%
221	100.0%



質問12 『高齢者バス無料乗車証』を使ってどの程度バスを利用していますか。

平成30年アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比
1週間に2回以上	62	27.3%
1週間に1回(月に4回)	38	16.8%
2週間に1回(月に2回)	45	19.8%
1か月に1回	23	10.1%
半年に1回以上	38	16.7%
無回答	21	9.3%
合計	227	100.0%

平成29年アンケート実施分

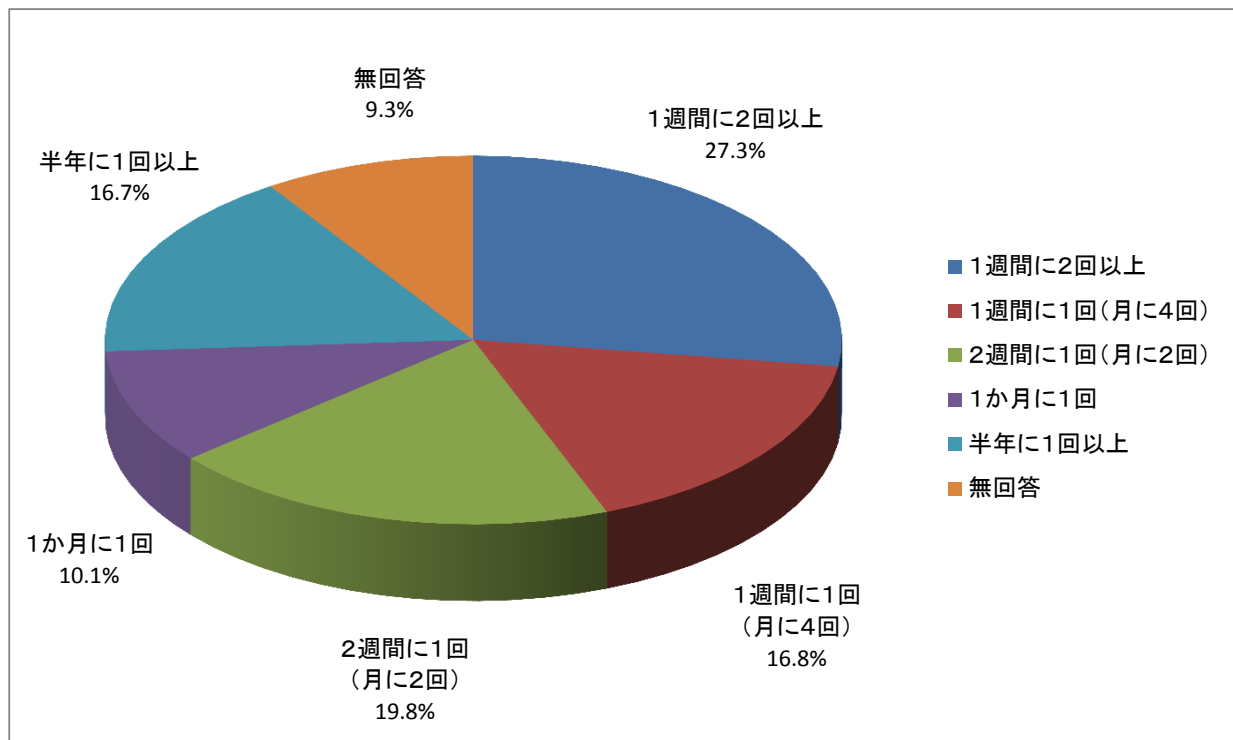
選択項目	回答人数	構成比
1週間に2回以上	91	25.6%
1週間に1回(月に4回)	79	22.2%
2週間に1回(月に2回)	68	19.1%
1か月に1回	51	14.3%
半年に1回以上	46	12.9%
無回答	21	5.9%
合計	356	100.0%

平成28年アンケート実施分

回答人数	構成比
98	32.1%
62	20.3%
70	23.0%
36	11.8%
23	7.6%
16	5.2%
305	100.0%

平成27年アンケート実施分

回答人数	構成比
81	25.9%
74	23.7%
66	21.1%
42	13.4%
33	10.5%
17	5.4%
313	100.0%



質問13 バスを利用するときの目的は何ですか。
 ※あてはまるもの全てに○をつけてください。(複数回答可)

平成30年アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比	回答対象者226人のうち回答割合
病院に通うため	136	23.4%	60.2%
買い物をするため	112	19.3%	49.6%
奉仕活動または趣味・レクリエーション活動などをするため	34	5.9%	15.0%
通勤(仕事)のため	12	2.2%	5.3%
友人などとお互い外出し合っ て会うため	60	10.3%	26.5%
子どもや兄弟友人宅へ訪問 するため	20	3.5%	8.8%
文化ホールや図書館、とかち プラザ、市民活動交流センター などを利用したり、そこで実施 するイベント等を見学するため	97	16.7%	42.9%
中心街で買い物や食事を楽し むため	83	14.3%	36.7%
その他	13	2.2%	5.8%
無回答	13	2.2%	5.8%
合計	580	100.0%	-

平成29年アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比	回答対象者342人のうち回答割合
病院に通うため	227	25.7%	66.4%
買い物をするため	194	21.9%	56.7%
奉仕活動または趣味・レクリエ ーション活動などをするため	55	6.2%	16.1%
通勤(仕事)のため	3	0.3%	0.9%
友人などとお互い外出し合っ て会うため	104	11.8%	30.4%
子どもや兄弟友人宅へ訪問 するため	21	2.4%	6.1%
文化ホールや図書館、とかち プラザ、市民活動交流センター などを利用したり、そこで実施 するイベント等を見学するため	128	14.5%	37.4%
中心街で買い物や食事を楽し むため	129	14.6%	37.7%
その他	15	1.7%	4.4%
無回答	8	0.9%	2.3%
合計	884	100.0%	-

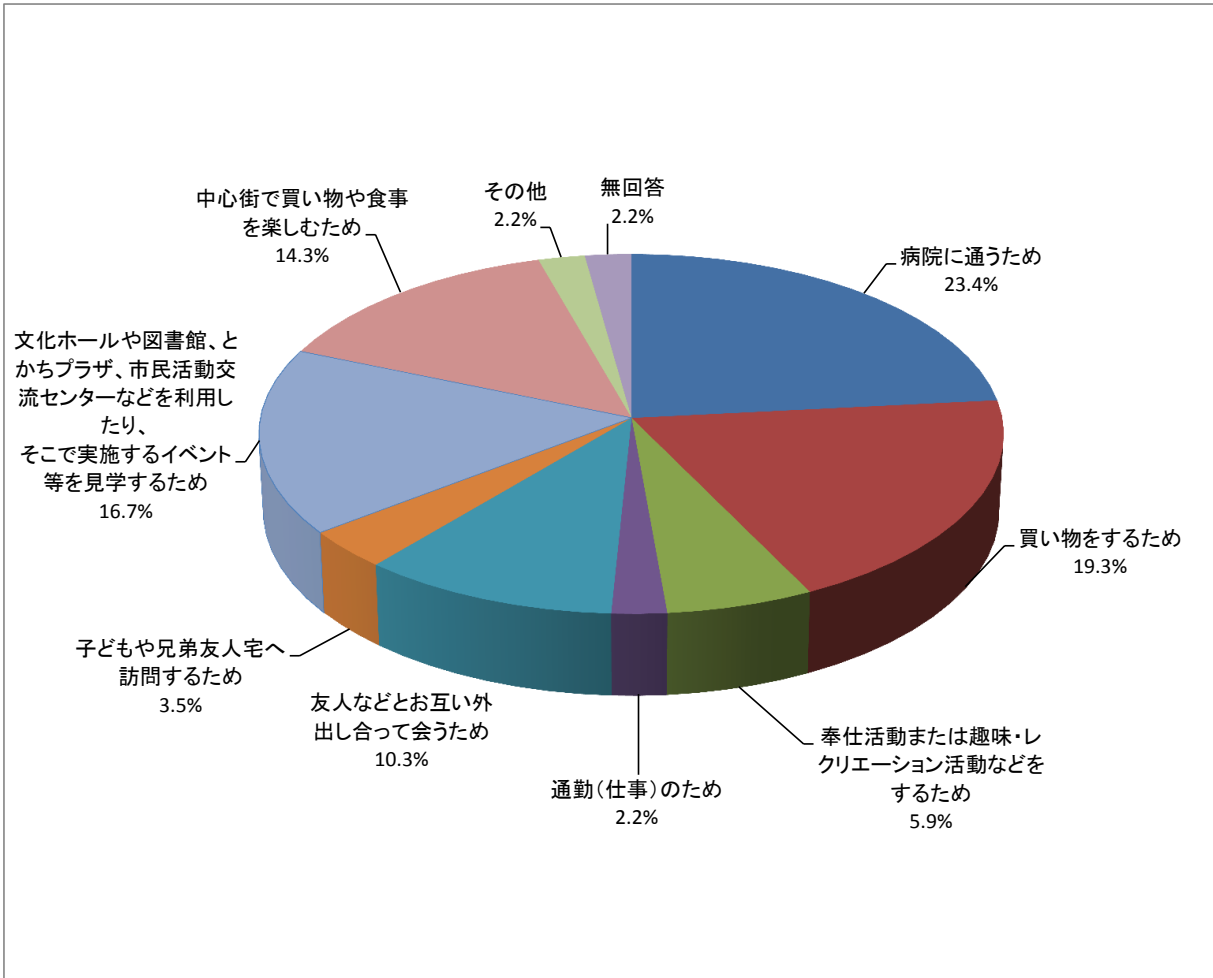
平成28年アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比	回答対象者309人のうち回答割合
病院に通うため	201	23.9%	65.0%
買い物をするため	170	20.2%	55.0%
奉仕活動または趣味・レクリエ ーション活動などをするため	69	8.2%	22.3%
通勤(仕事)のため	5	0.6%	1.6%
友人などとお互い外出し合っ て会うため	90	10.7%	29.1%
子どもや兄弟友人宅へ訪問 するため	24	2.8%	7.8%
文化ホールや図書館、とかち プラザ、市民活動交流センター などを利用したり、そこで実施 するイベント等を見学するため	141	16.8%	45.6%
中心街で買い物や食事を楽し むため	116	13.8%	37.5%
その他	14	1.7%	4.5%
無回答	11	1.3%	3.6%
合計	841	100.0%	-

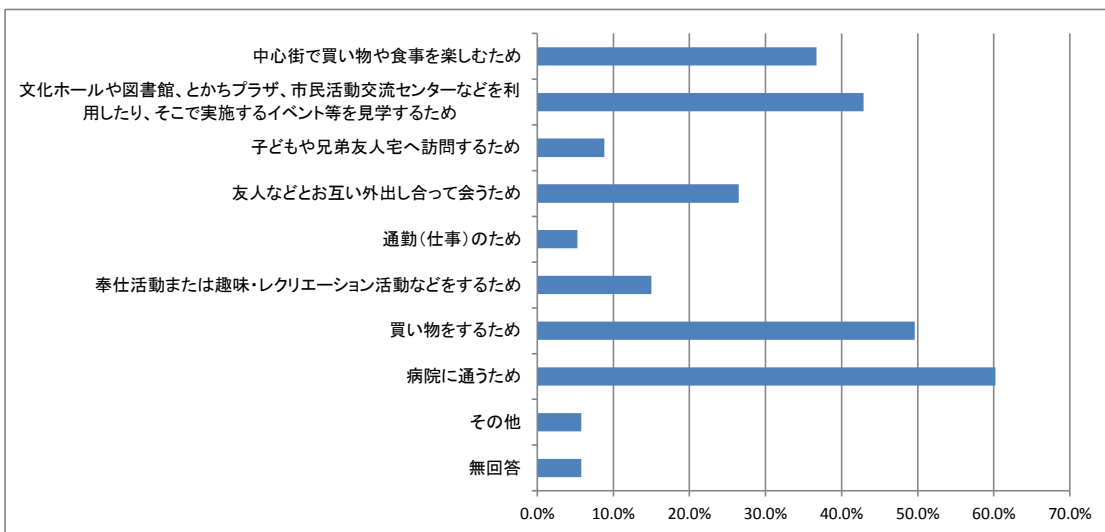
平成27年アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比	回答対象者313人のうち回答割合
病院に通うため	199	26.2%	63.6%
買い物をするため	151	19.9%	48.2%
奉仕活動または趣味・レクリエ ーション活動などをするため	53	7.0%	16.9%
通勤(仕事)のため	4	0.5%	1.3%
友人などとお互い外出し合っ て会うため	81	10.7%	25.9%
子どもや兄弟友人宅へ訪問 するため	15	2.0%	4.8%
文化ホールや図書館、とかち プラザ、市民活動交流センター などを利用したり、そこで実施 するイベント等を見学するため	121	15.9%	38.7%
中心街で買い物や食事を楽し むため	115	15.2%	36.7%
その他	9	1.2%	2.9%
無回答	11	1.4%	3.5%
合計	759	100.0%	-

回答人数の構成比



対象者に対する回答割合



その他 回答	
夫婦で食事に行く時	
運転をしなくなった時	
OB仲間と会食	
決まっていないが、バスが都合の良いとき	
街で会議・飲み会がある場合	

質問14 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、
外出して買い物や飲食をする回数は増えましたか。
増えた場合は、月もしくは年に何回程度増えたかもお答えください。

平成30年アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比
増えた	95	41.6%
変わらない	113	49.6%
減った	2	0.9%
無回答	18	7.9%
合計	228	100.0%

平成29年アンケート実施分

回答人数	構成比
168	47.2%
154	43.3%
5	1.4%
29	8.1%
356	100.0%

平成28年	平成27年
回答人数	回答人数
154	131
126	152
3	3
274	27
557	313

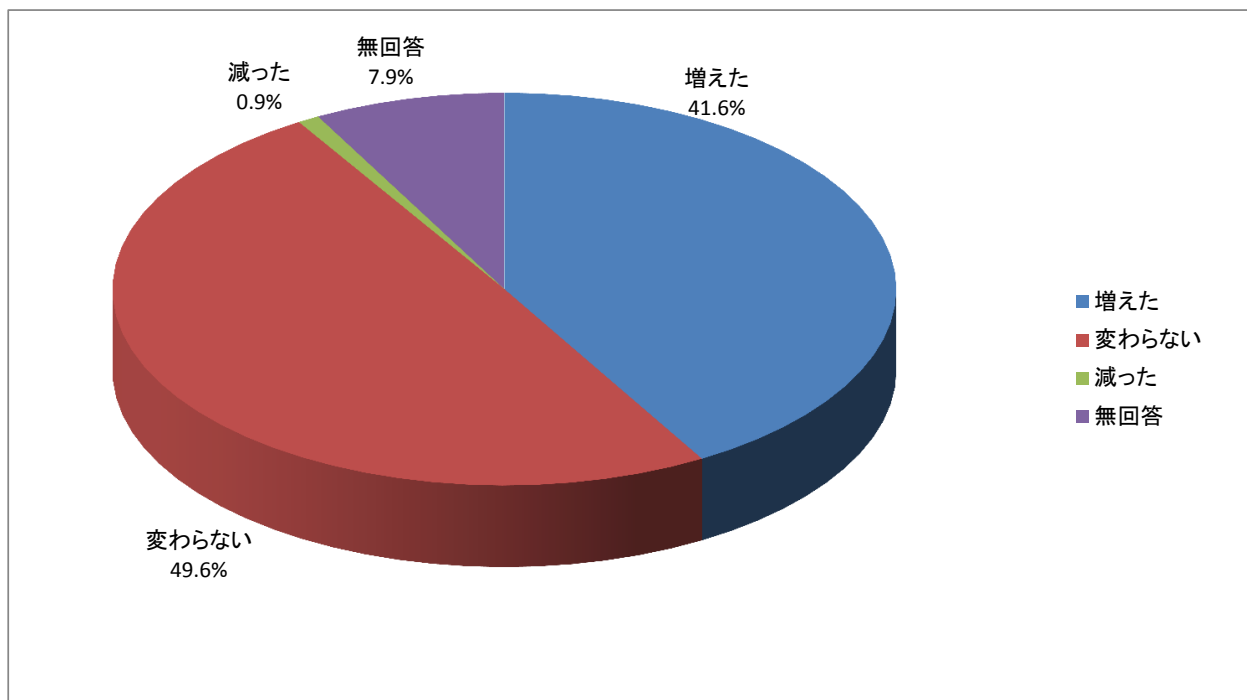
平成30年アンケート実施分

増えた数の平均(年〇回)	
買い物	26.8
飲食	17.8

平成29年アンケート実施分

増えた数の平均(年〇回)	
買い物	31.9
飲食	24.3

平成28年	平成27年
増えた数の平均(年〇回)	
32.4	27.6
21.4	21.2



質問15 外出しての買い物や飲食の1回あたり、どれくらいの金額を使われますか。
だいたいの平均の金額と、主な買い物や飲食の内容をお答えください。

平成30年アンケート実施分

買い物金額の平均	¥6,868
飲食金額の平均	¥3,980

	平成29年	平成28年	平成27年
買い物金額の平均	¥5,526	¥6,662	¥5,390
飲食金額の平均	¥2,502	¥2,741	¥2,206

回答一覧

買物増(年〇回)	飲食増(年〇回)	買物金額(円)	飲食金額(円)	買物内容	飲食内容
		5,000	5,000	日常食材	食事、酒
50		5,000	2,000	おかず、ヨーグルト、牛乳、やさい、その他食品	定食
		15,000	1,000	日用雑貨	ソフトクリーム
		5,000		食料品	
	1		5,000		居酒屋
		6,000	700		
		10,000			焼肉
		3,000		スーパー	
		3,000		肉、野菜	近くの人達と。元一緒に働いた人達。子供達が来たとき。
		5,000			寿司、焼肉
		10,000			
		2,000		食品	
		3,000		食事等	
		2,000		手芸品	
		10,000	5,000	雑用品	外食
			20,000		
		5,000			
		10,000	2,000	食品、日用品等	昼食
			20,000		友人との飲食等
24	36	4,000	1,000	食品、その他、衣類	ランチ
		30,000	50,000	本、カラオケビデオ	肉、牛
		5,000	2,000	食料品	豚丼
			3,500		一般的食料
		20,000	10,000	ふじまる利用	北の栖利用
		5,000	1,000	食品	お茶
		5,000		食品	
			1,500		ランチ、コーヒー
		2,000	1,000	食品	色々
15					
		5,000			
			1,500	小物	昼食
		5,000		衣服類	
		3,000	300	食品	コーヒー
			600		
12					
		2,000		食品 野菜多い	
		6,000	2,000	いつも異なる	決ってない
24	24	3,000	1,000	衣類	めん類
		13,000	5,000	食品、日用品	
4	2	5,000	3,000	食料、洋服、バック	ランチ
		3,000	1,000	食品	コーヒー
		5,000		食料品他	
12					
		20,000	3,000	ワイシャツ、ズボン他	ジンギスカン、うどん
2		3,000	1,300	食品、プラザ	昼食
60	36	10,000	3,000	食品、衣類、雑貨	ランチ
		4,000		魚、牛乳、肉類、トーフ	牛乳、カルピス、ジュース
10		3,000		野菜、魚、肉、日用品	あまりしない
		2,000	1,000	食材、雑貨	麺類
			2,000		牛乳(パン)水(バナナ)
		3,000	1,000	食料品	コンビニ等で飲み物等
		6,000		食料品、飲物	
2	6	5,000	5,000	中元、歳暮など	中華、カレー、コーヒー
		4,000	1,300	食品	ランチ
		3,000			
		3,000		食品です	
		2,000		食費	
12	12	5,000	1,000	生活の食事の材料他	ランチ他
4	3	10,000	3,000	衣、くつ等	ずし
		3,000			
		3,000	3,000	食糧品、洗剤、日用品等	回転寿司
24	24	5,000	1,200	下着など衣類と食料	昼、夜の食事
			2,000		食事
		6,000	1,500	食料品	ランチ
2		3,000	500	身の回り	昼御飯
		5,000	5,000	衣類	酒、食事
24	12	15,000	3,000	こめ、そば、ラーメン、みそ	ラーメン、そば
		1,200			
		5,000	7,000	食材	ラーメン、カレー、寿司
		6,000	2,000	衣類、日用品	日本料理
24	12	5,000	1,500	服や自分をかざる物	そば、甘味
		10,000	10,000	食品	焼肉
36	12	7,000	1,000	食品、外	外
		2,000	1,000	日用品、雑貨	外食
		8,000		食材	
		6,000	3,000	野菜、肉、魚など	ランチなど
3			1,500		昼食
		3,000	1,000	野菜、肉類	カレーライス、肉丼、めん類
		2,000		食品類、衣類	
		5,000		食品、衣類	
		10,000		本、洋服、食品	
		5,000		食品	
24		5,000		肉、パン、卵、野菜等	
12		5,000		食品、衣類	
		5,000	2,000	衣類	野菜
	6		8,000		夫婦で居酒屋等
24	24	1,000	1,000	不定	不定
		3,000	3,500	衣類	みそ、魚、うどん、そば、その他
12		3,000	1,000	食材	ランチ
6	2	15,000	2,000	洋服	お菓子、のみもの

回答一覧(続き)

買物増(年〇回)	飲食増(年〇回)	買物金額(円)	飲食金額(円)	買物内容	飲食内容
		5,000		魚、肉、野菜	
		4,000	5,000	したぎ、シャツ	ジュース、おかず
		3,000	5,000		
36		4,000	2,000	衣類、食品	
	3		10,000		飲食
100	80	3,000	2,000	衣料品、食料品	和食
			7,000		同級生と食事会等
		10,000		衣料	
		5,000	2,000	夕食のじゅんぴ	コーヒー他
		3,000		DVD	
36	24	3,000	1,400	衣服	お昼ごはん
48			2,000	食料品	寿司
		15,000		食品	
	48		8,000		居酒屋
		5,000	5,000	食料品	家族で食事
24	24	3,000	2,000	食品	ランチ
		5,000		主に、贈答品等	
	12		3,000		宴会
48	24	8,000	1,000	毎日の食材、衣類、生活全ばんに必要な物	ランチ
	30	6,000	3,000	上着(コート)、衣	飲み物、ケーキ
48					
24	24	5,000	1,000	食品、洋服	ランチ
24	12	10,000	1,000	食品、衣類	めん類、御飯類、飲み物
			2,000		ブタ丼
	60	1,000	500	酒、宝くじ、菓子	カレー
60		3,000		食品、日用品	
12		4,000		食料品、衣類	
			3,000		
		2,000	800	食物	ランチ、お寿し
20	7	10,000	1,500	食料、衣類、雑貨	宴会、食事会
	6		1,000		昼食
60		3,000		食料品等	
	12		7,000		定期的会食会
		20,000	20,000	食品、衣料品、日用品	和食
			1,000		
		5,000	1,200	日用品	バスター
36	12	30,000	5,000	菓子、食品類	バイキング等
		3,000		食品	
24		10,000		食料品、衣類	
		3,000	2,000	食品	お食事
		1,500	2,000	雑貨	刺身、ずし
24	12	5,000	2,000	食品、衣料品	昼食
12	12	2,000	1,500	おもたてたくさん買えない	かるい感じ
12	12				
150		4,200	4,000	食料品	
5	2	120,000	60,000	洋服、家庭用品	食品
24					
3	3	5,000	2,000	洋服、お花、果物、など	お友達などのお昼、夕食会など
24	5	5,000	2,000	衣類、食品(贈答品など)	昼食、喫茶
40	20	5,000	3,000	食料品、雑貨	昼食、及びディナー
24		2,000	1,500	本、食品	会合で利用、和食類
2	1		1,000		ランチ
24	24	3,000	5,000	衣類	居酒屋
24	24	5,000	800	衣類	ランチ他
		3,000		食料品	
36		5,000		食料品	
12		3,000		衣服	
			2,000		昼食代
12	3	5,000	1,500	食品、日用品	昼食
		10,000		衣類、化粧品、食料品	
		20,000		食品、家庭用品	
20	13	1,500	1,000	いるい	丼物、麺類
		3,000		サラダ、米	
		8,000	2,000		ラーメン他
		3,000	1,000	藤丸	ふじもり
36		2,000		百金、日がわりの安い物	
48		5,000		食物	
		5,000	1,000	食材	昼食
60	24	5,000	2,000	食品	中食、コーヒー
36		4,000	5,000	ヨーグルト、肉、野菜、果物、魚	居酒屋
36	36	20,000	3,000	衣料品	ランチ
24	12	10,000	3,000	洋服、食材	和食、めん類
24	12	5,000	1,500	食料品、雑貨	ごはん、スイーツ
5			5,000		
60		6,000		おかず	
		5,000		食品等	
6	48	5,000	2,000	食材	お友達とランチ
36	12	15,000	1,000	衣類、食品関係	食事等
		4,000	500	魚、肉、野菜、果物	麦茶、カルピスウォーター
			1,500		食事
12	24	7,000	10,000	食品	酒
				食料品、衣類、その他	ランチ
24		5,000		食品	
		15,000	3,000		種類など
		1,000			
		12,000		食品	
2	2	10,000	1,500	外出着	ランチ
			6,000		
		5,000			
		2,000	1,500	食料	魚、肉

質問16 主に買い物をする商店街・商店はどこですか。
 ※主に出かけるところ2ヶ所まで○をつけてください。

平成30年アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比	回答対象者226人のうち回答割合
市内中心商店街	128	33.4%	56.6%
電信通り商店街	3	0.8%	1.3%
緑ヶ丘商店街	3	0.8%	1.3%
西帯広駅前商店街	9	2.3%	4.0%
大型商業施設(スーパー等)(具体的な店舗名:)	189	49.3%	83.6%
その他(具体的に)	27	7.1%	11.9%
無回答	24	6.3%	10.6%
合計	383	100.0%	-

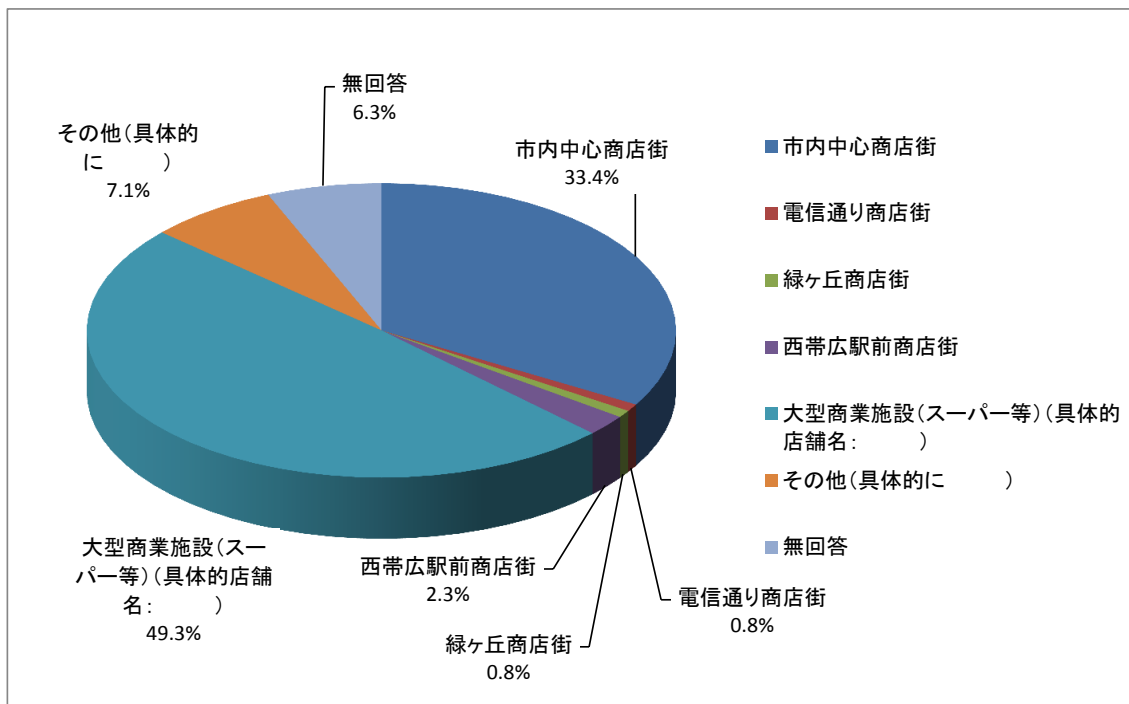
平成29年アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比	回答対象者317人のうち回答割合
市内中心商店街	141	31.8%	44.5%
電信通り商店街	1	0.2%	0.3%
緑ヶ丘商店街	0	0.0%	0.0%
西帯広駅前商店街	10	2.3%	3.2%
大型商業施設(スーパー等)(具体的な店舗名:)	222	50.1%	70.0%
その他(具体的に)	24	5.4%	7.6%
無回答	45	10.2%	14.2%
合計	443	100.0%	-

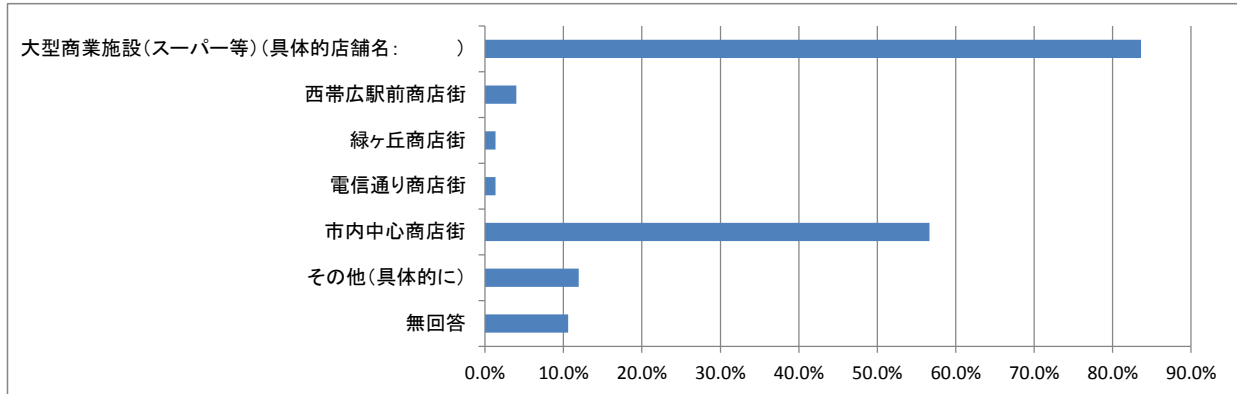
平成28年アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比	回答対象者329人のうち回答割合
市内中心商店街	176	41.5%	53.5%
電信通り商店街	2	0.5%	0.6%
緑ヶ丘商店街	1	0.2%	0.3%
西帯広駅前商店街	10	2.4%	3.0%
大型商業施設(スーパー等)(具体的な店舗名:)	188	44.3%	57.1%
その他(具体的に)	9	2.1%	2.7%
無回答	38	9.0%	11.5%
合計	424	100.0%	-

回答人数の構成比



対象者に対する回答割合



大型商業施設(スーパー等) 回答	平成30年	平成29年
	人数	人数
藤丸	35	65
長崎屋	40	57
イオン	36	51
イトーヨーカドー	43	46
ダイイチ	41	35
フクハラ	30	32
コープ(生協)	10	10
ドン・キホーテ(メガドン・キホーテ)	6	6
駅(エスタ)	5	6
ホームマック	9	4
マックスバリュ(いちまる)	19	2
ドラッグストア	4	4
イーストモール	2	2
コンビニ(セブンイレブンほか)	1	1
パワー	1	1
テキサス	1	1
ジョイフルエーケー	1	0
電気店(百満ボルトほか)	1	0
ハピオ	1	0

その他 回答
芽室町
西地区
図書館、とかちプラザ
酒販売店
旅行に行くとき、駅まで行きます。

質問17 『高齢者バス無料乗車証』を使って中心市街地(※下の図参照)に行ったことがありますか
 行ったことがある場合は、過去1年で何回行ったかもお答えください。

選択項目	平成30年アンケート実施分		平成29年アンケート実施分		平成28年	平成27年
	回答人数	構成比	回答人数	構成比	回答人数	回答人数
ある(過去1年で__回)	163	61.5%	259	88.1%	246	234
ない	54	20.4%	23	7.8%	24	32
無回答	48	18.1%	12	4.1%	36	45
合計	265	100.0%	294	100.0%	306	311

平成30年アンケート実施分

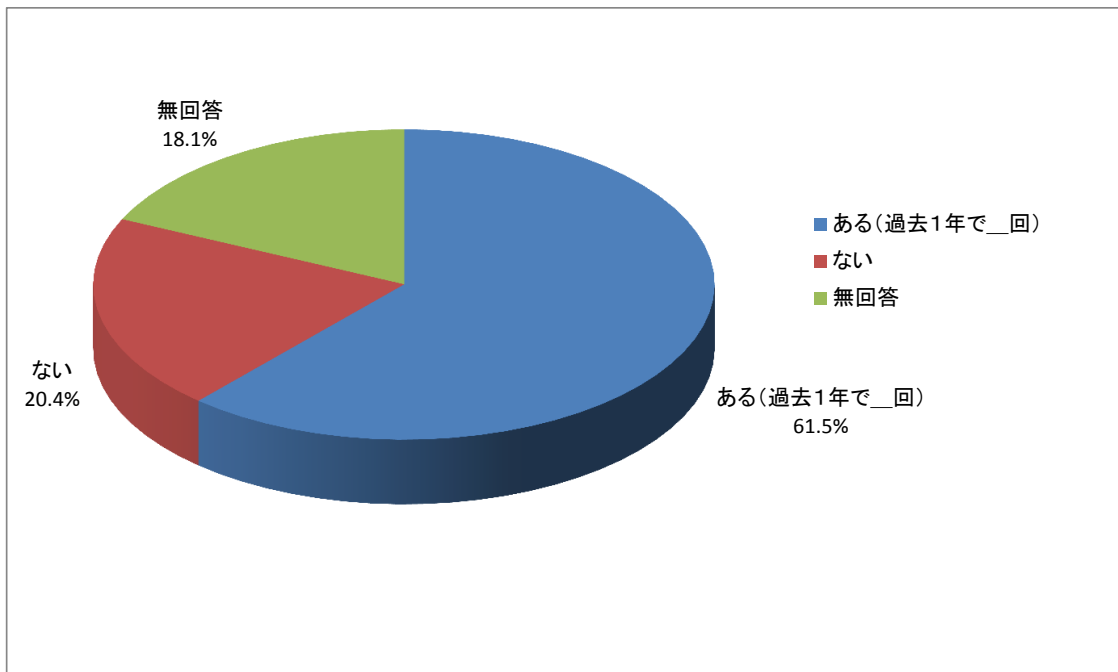
あると答えた人163人の平均	15.6回
265人全員の平均	9.6回

平成29年アンケート実施分

あると答えた人259人の平均	17.1回
294人全員の平均	15回

平成28年アンケート実施分

あると答えた人246人の平均	33.5回
306人全員の平均	27.9回



中心市街地は、左図の白線で囲まれた区域で、

- ・東の境界: 大通東仲通り
- ・西の境界: 西5条西仲通りと一級河川十勝川水系ウツベツ川
- ・南の境界: 南16丁目線とJR根室本線
- ・北の境界: 南4丁目線

となります。

質問18 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、中心市街地に行く回数は増えましたか。増えた場合は、月に何回程度増えたかもお答えください。

平成30年アンケート実施分			平成29年アンケート実施分		平成28年	平成27年
選択項目	回答人数	構成比	回答人数	構成比	回答人数	回答人数
増えた(月__回増えた)	86	37.4%	146	48.3%	138	135
変わらない	104	45.2%	121	40.1%	100	99
減った	3	1.3%	3	1.0%	1	1
無回答	37	16.1%	32	10.6%	12	37
合計	230	100.0%	302	100.0%	251	272

平成30年アンケート実施分

増えた回数の平均
4.1回

平成29年アンケート実施分

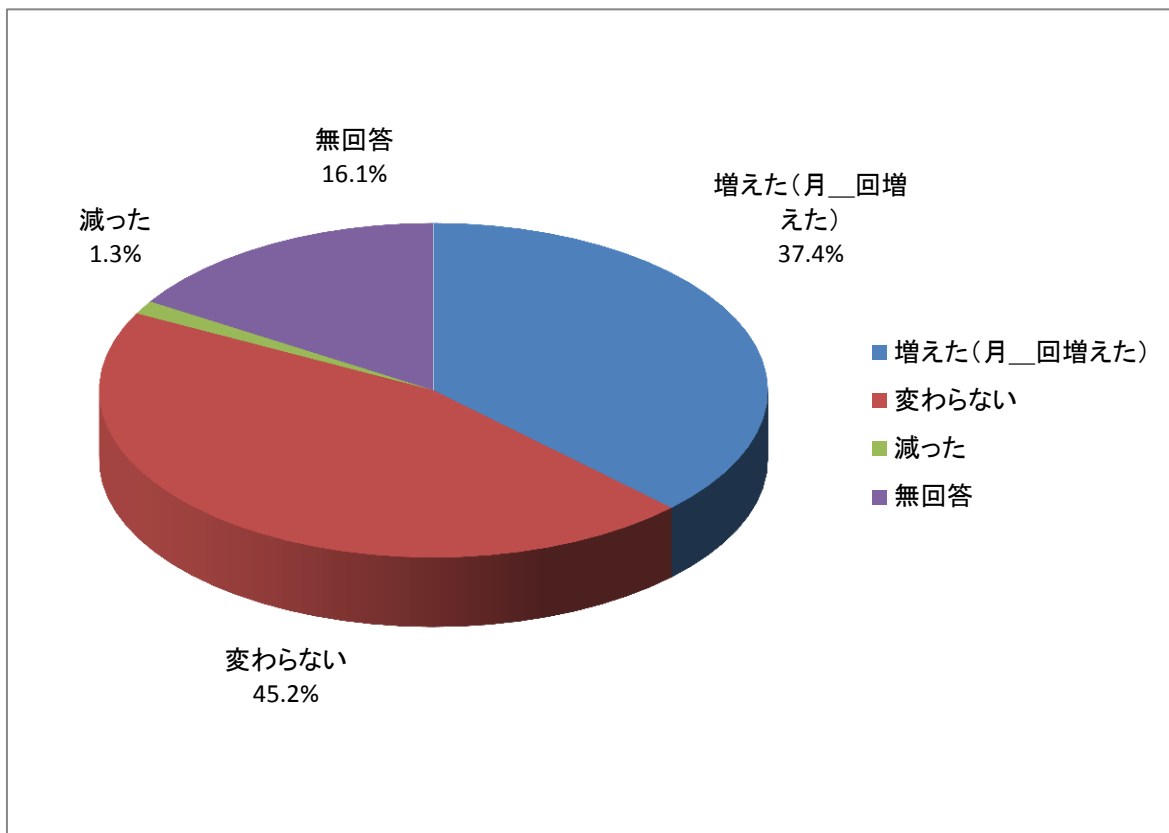
増えた回数の平均
3.8回

平成28年アンケート実施分

増えた回数の平均
3.7回

平成27年アンケート実施分

増えた回数の平均
2.7回



質問19 中心市街地に行く場合、主にどこを訪れますか。
※主なものに5つまで○をつけてください。

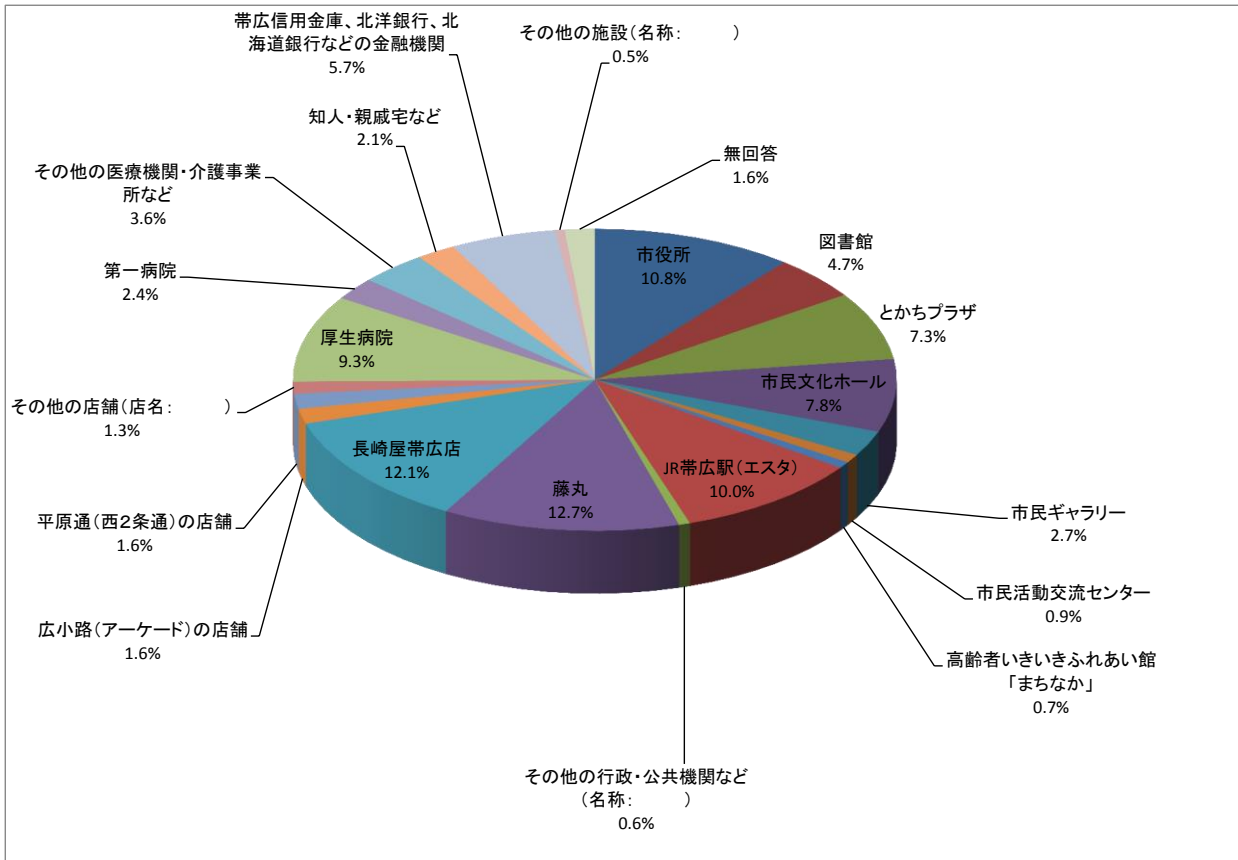
平成30年アンケート実施分

選択項目	回答数	構成比	回答者211人のうち回答割合
市役所	117	10.8%	55.5%
図書館	51	4.7%	24.2%
とまちプラザ	80	7.3%	37.9%
市民文化ホール	85	7.8%	40.3%
市民ギャラリー	29	2.7%	13.7%
市民活動交流センター	10	0.9%	4.7%
高齢者いきいきふれあい館「まちなか」	8	0.7%	3.8%
JR帯広駅(エスタ)	109	10.0%	51.7%
その他の行政・公共機関など(名称:)	6	0.6%	2.8%
藤丸	138	12.7%	65.4%
長崎屋帯広店	132	12.1%	62.6%
広小路(アーケード)の店舗	17	1.6%	8.1%
平原通(西2条通)の店舗	17	1.6%	8.1%
その他の店舗(店名:)	14	1.3%	6.6%
厚生病院	101	9.3%	47.9%
第一病院	26	2.4%	12.3%
その他の医療機関・介護事業所など	39	3.6%	18.5%
知人・親戚宅など	23	2.1%	10.9%
帯広信用金庫、北洋銀行、北海道銀行などの金融機関	62	5.7%	29.4%
その他の施設(名称:)	5	0.5%	2.4%
無回答	18	1.6%	8.5%
合計	1,087	100.0%	-

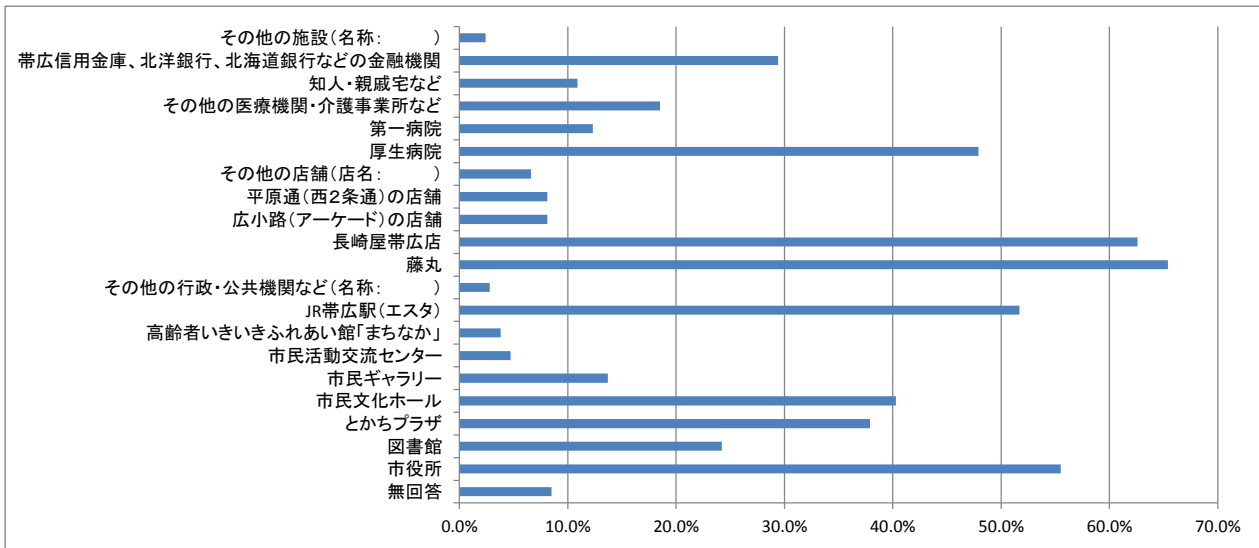
平成29年アンケート実施分

選択項目	回答数	構成比	回答者280人のうち回答割合
市役所	111	9.1%	39.3%
図書館	53	4.3%	18.9%
とまちプラザ	104	8.5%	37.1%
市民文化ホール	82	6.8%	29.3%
市民ギャラリー	36	2.9%	12.5%
市民活動交流センター	9	0.7%	3.2%
高齢者いきいきふれあい館「まちなか」	12	1.0%	4.3%
JR帯広駅(エスタ)	126	10.3%	45.0%
その他の行政・公共機関など(名称:)	7	0.6%	2.9%
藤丸	179	14.6%	63.9%
長崎屋帯広店	151	12.3%	53.9%
広小路(アーケード)の店舗	21	1.7%	7.5%
平原通(西2条通)の店舗	17	1.4%	6.1%
その他の店舗(店名:)	11	0.9%	3.9%
厚生病院	124	10.1%	44.3%
第一病院	21	1.7%	7.5%
その他の医療機関・介護事業所など	42	3.4%	15.0%
知人・親戚宅など	23	1.9%	8.2%
帯広信用金庫、北洋銀行、北海道銀行などの金融機関	67	5.5%	23.9%
その他の施設(名称:)	4	0.4%	1.4%
無回答	23	1.9%	8.2%
合計	1,223	100.0%	-

回答人数の構成比



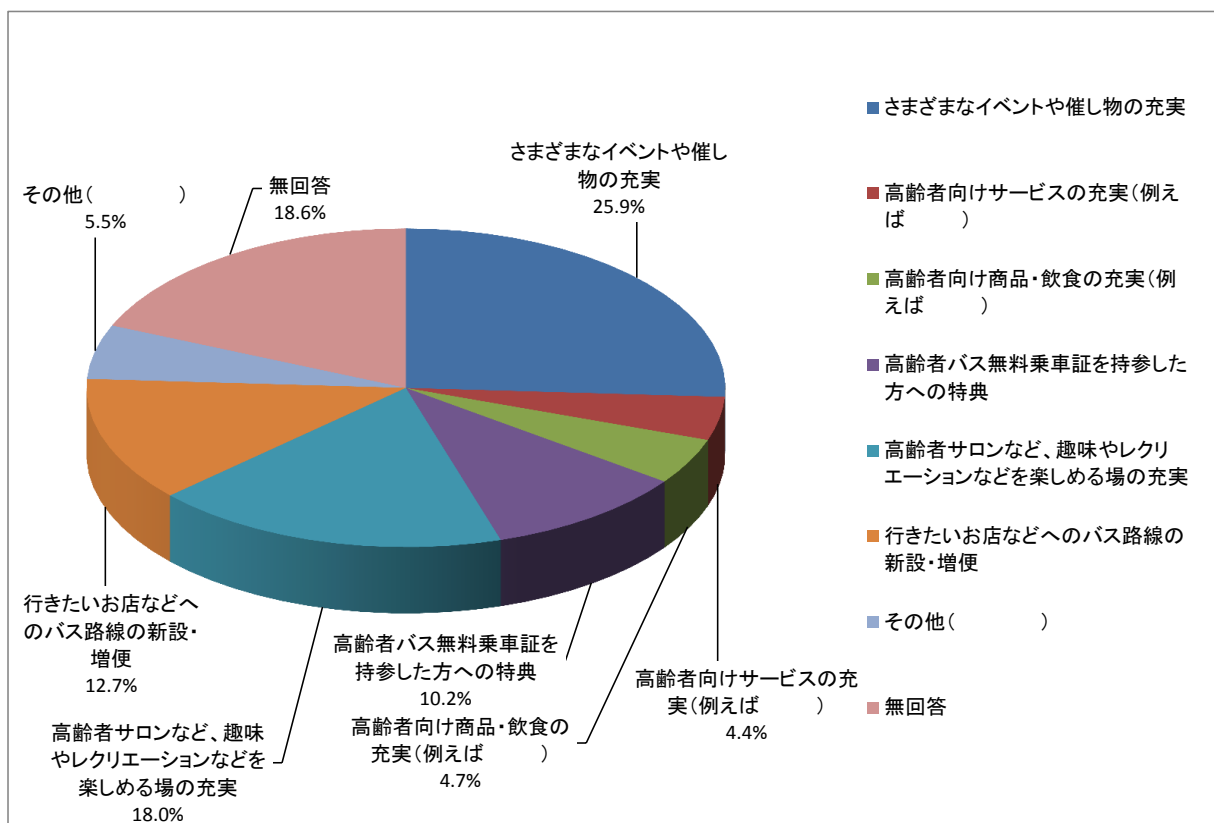
対象者に対する回答割合



その他の行政・公共機関など 回答	その他の店舗 回答	その他の施設 回答
帯広保健所	受川	ホテル
法務局	スーパー	帯広郵便局
家庭裁判所	イオン	居酒屋

質問20 どのようなことがあれば、これまで以上に中心市街地や商店街に出かけようと思いますか。※2つまで○をつけてください。

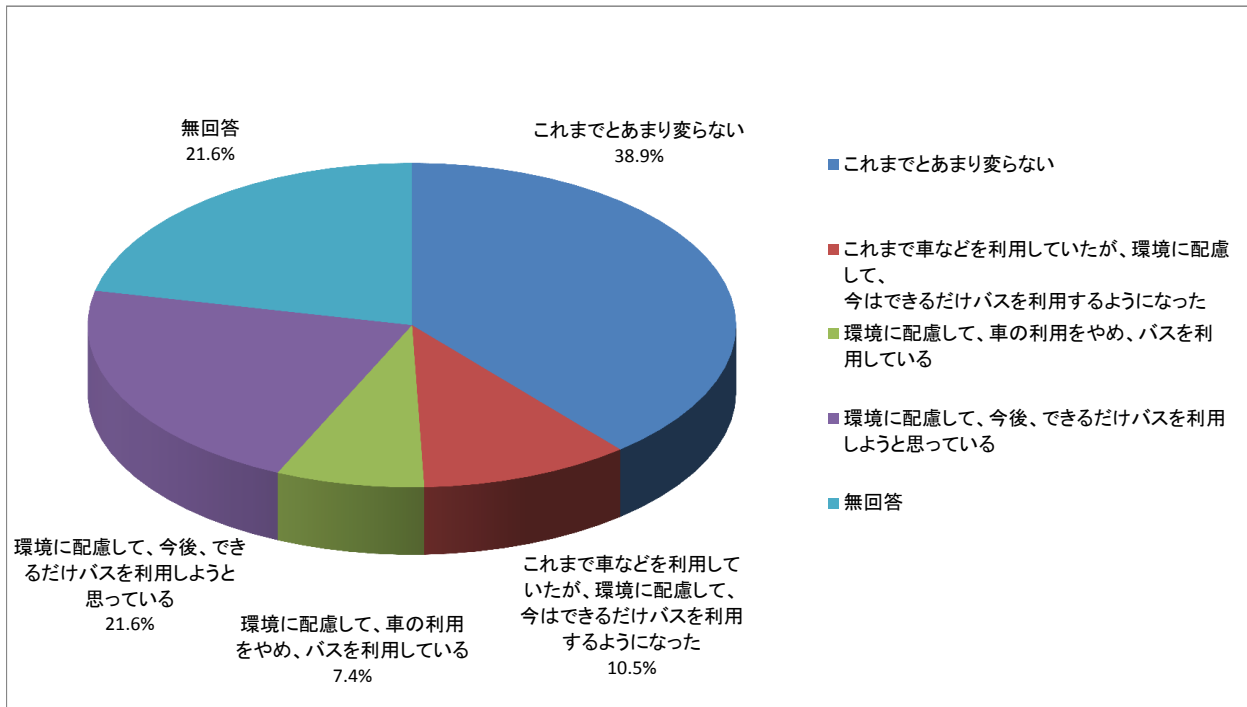
選択項目	平成30年アンケート		平成29年アンケート		平成28年	平成27年
	回答人数	構成比	回答人数	構成比	回答人数	回答人数
さまざまなイベントや催し物の充実	93	25.9%	117	25.0%	110	111
高齢者向けサービスの充実(例えば)	16	4.4%	8	1.7%	15	14
高齢者向け商品・飲食の充実(例えば)	17	4.7%	11	2.4%	17	22
高齢者バス無料乗車証を持参した方への特典	37	10.2%	68	14.5%	61	49
高齢者サロンなど、趣味やレクリエーションなどを楽しめる場の充実	65	18.0%	79	16.9%	78	93
行きたいお店などへのバス路線の新設・増便	46	12.7%	81	17.3%	60	76
その他()	20	5.5%	9	1.9%	7	10
無回答	67	18.6%	95	20.3%	86	80
合計	361	100.0%	468	100.0%	434	455



高齢者向けサービスの充実 回答	高齢者向け商品・飲食の充実 回答	その他 回答
映画半額、飲食半額	てごろな飲食とイベント	乗降がしやすいバス
タクシー料金割引	デパート内の飲食店の充実	無料タクシーの併用
バス待合の椅子	高齢者向けのパーティー	近所でほとんど間に合っている
	和食中心のランチ	従来どおりで十分

質問21 『高齢者おでかけサポートバス事業』は、高齢者の方の積極的な社会参加のほかに、二酸化炭素排出量削減や交通安全の確保を目的としています。環境への配慮を目的として、できるだけバスを利用するようになりましたか。

選択項目	平成30年アンケート実施分		平成29年アンケート実施分		平成28年	平成27年
	回答人数	構成比	回答人数	構成比	回答人数	回答人数
これまでとあまり変わらない	115	38.9%	106	32.9%	89	104
これまで車などを利用していたが、環境に配慮して、今はできるだけバスを利用するようになった	31	10.5%	56	17.4%	60	56
環境に配慮して、車の利用をやめ、バスを利用している	22	7.4%	21	6.5%	26	34
環境に配慮して、今後、できるだけバスを利用しようと思っている	64	21.6%	92	28.6%	66	79
無回答	64	21.6%	47	14.6%	62	37
合計	296	100.0%	322	100.0%	303	310



質問22 質問21で、2(これまで車などを利用していたが、環境に配慮して、今はできるだけバスを利用するようになった)に○をつけた方にお聞きます。

車の利用回数は、どの程度減りましたか。

◆これまで1か月に()回程度利用していたが、今は1か月に()回程度である。

平成30年アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比
利用回数減少	32	58.2%
利用回数変わらない、増加	23	41.8%
合計	55	100.0%

平成30年アンケート実施分

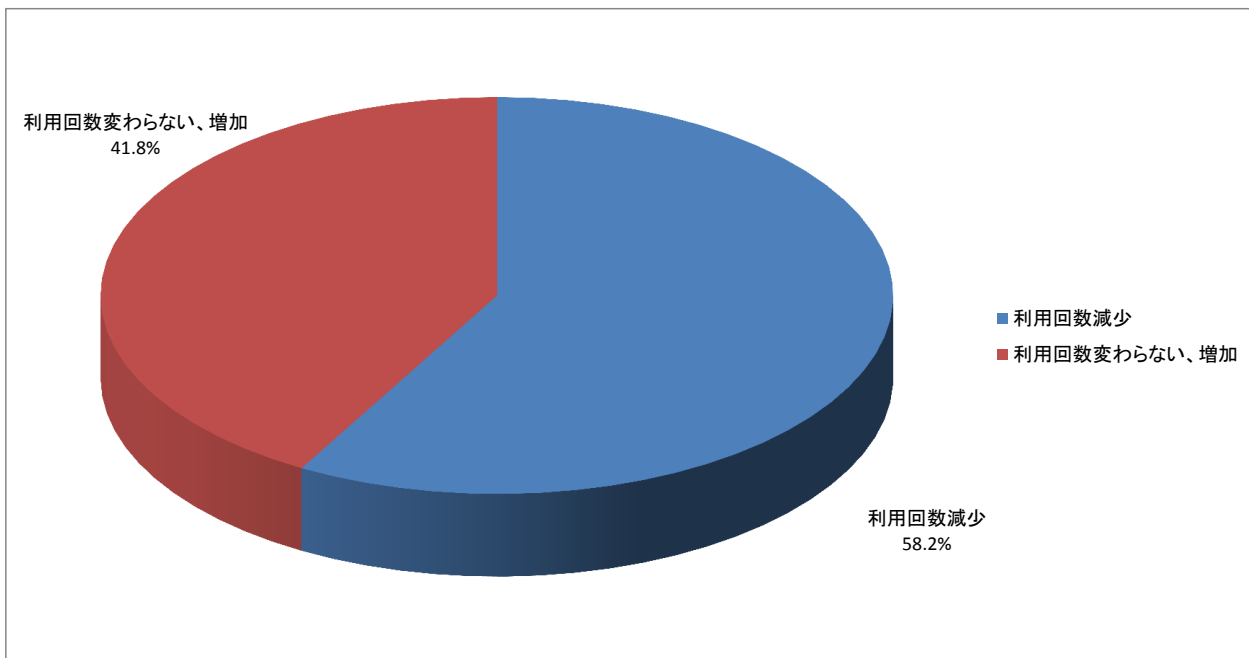
減った回数の平均(月)
3.0回

平成29年アンケート実施分

減った回数の平均(月)
3.5回

平成28年アンケート実施分

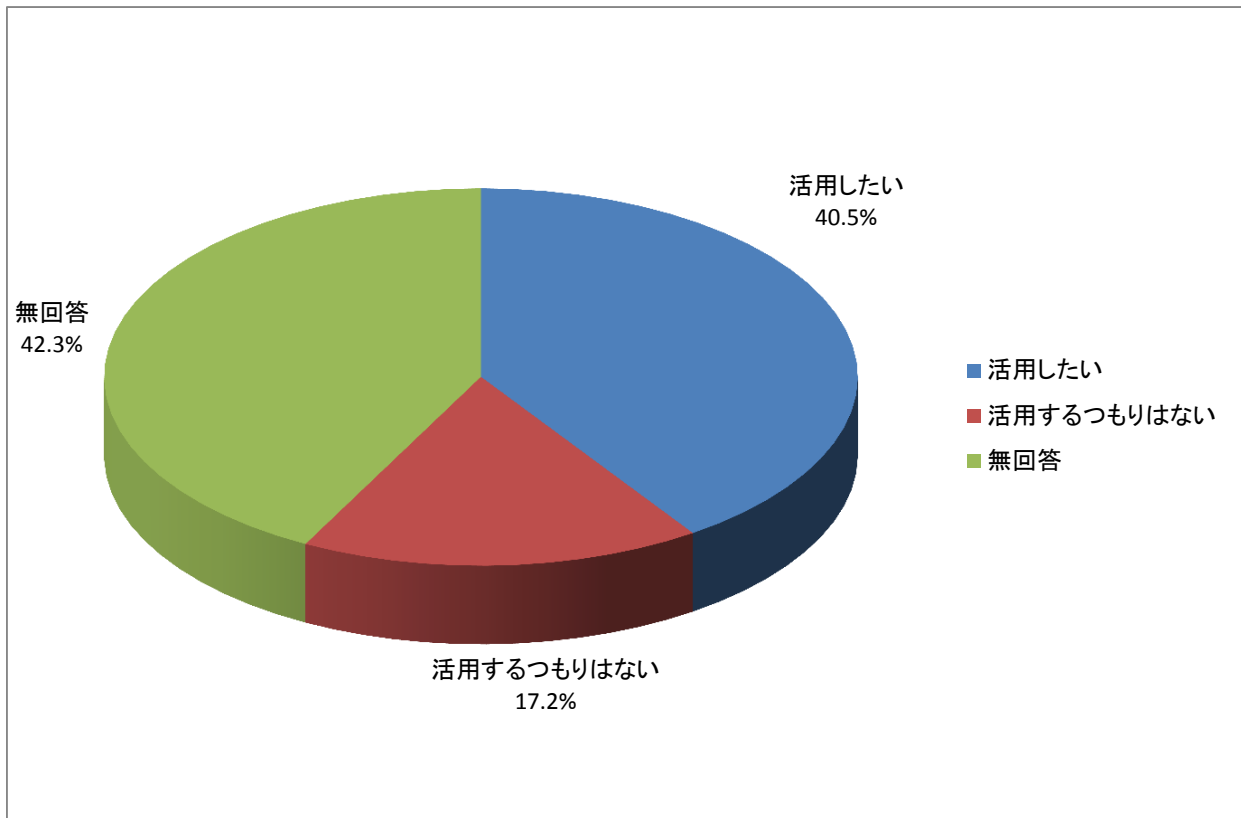
減った回数の平均(月)
6.4回



質問23 今後、運転免許証を返納し、『高齢者バス無料乗車証』を
活用しようと思いますか。

平成30年アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比
活用したい	181	40.5%
活用するつもりはない	77	17.2%
無回答	189	42.3%
合計	447	100.0%



質問24 最後にご意見やご感想がありましたら以下の欄にご記入ください。(記述回答)

記述総数

175 件

運転免許は初めから取得してませんがお陰様で今は回数も増えて月に3,4回くらい有難く利用させてもらっています。どうもありがとう御座居ます。

市街中心部での駐車場を考えなくて良いので出かけやすくなりました。今後も継続して下さい。

本人83才、妻78才二人お揃いで週1~2回食事(酒を楽しむ)して老後を楽しんでいます。これもバス利用無料事業のお陰です。継続望む。

バス無料になりほんとうに有りがとうございます。外に出るのが楽しくなりました。

など 肯定的感想・意見 48 件

以前、80代までは、バスを良く利用していましたが、乗り降りが大変になり、利用できなくなりました。床の低いバスがあればと思います。

大空団地、新厚生病院間のバス便、考慮してください。

土日祭も運転を希望します。

行先のアナウンスをハッキリと。行先の表示を今までよりわかり易く(文字を大きく)

など 便数増、低床バス、運行路線見直し、環境の改善の要望 32 件

まだ仕事についているので、仕事を止めたら、利用させて頂きます。

今の所、マイカーを利用していますが、今後無料乗車証を利用すると思います。

時間的な事について車で出かけてしまいますが今後できるだけ利用させて頂きます

など 将来利用する予定との記述 21 件

健康維持のため自転車と徒歩を優せんしている。雨日及冬はバスの利用が増えます。

車を運転せず、もともとバス利用者でしたので、制度ができた時に無料乗車証を持ち、利用も増えましたが、今は年齢と共に歩くのが困難となり、残念ながら利用していません。

バス移動だけでは行動範囲が限ぎられてしまう。バス路線外や営業時間外のほか長距離移動時にレンタカーを使うこともあるので運転免許証は必要です。

など 生活状態の困難さ、身体状況についての記述 30 件

大変良い制度だと思います。私も運転免許証を返上したら利用したいと考えています。

現在パートにて仕事をしています。自分と母の病院もあり、今のところ車は必要ですが、免許返納の時はサポートバスの利用を考えています。

など 運転免許証返納に関する記述 15 件

体が不自由のため、バスは乗りません。乗る所が遠い。出来ればハイヤー券1枚でも2枚でもいいので実現すればありがたいです。

など タクシー利用に関する記述、要望 5 件

当面体が健康なうちは自家用車で用事を足したいと思っております。

バスの経路が良く理解できず(自宅~中心街)なかなか利用できないでいます。

おでかけサポートバスもいいけどこれからの子供達に税金をかけてあげる事により子供が増えるのではないのでしょうか(給食代とか)高齢者でも車持っている人はバスに乗らないと思います

など その他意見等 24 件

高齢者おでかけサポートバス事業 アンケートのお願い

<回答方法>

質問は、1から24まであります。(表・裏両面3枚あります。)
それぞれの質問のうち、あてはまるものを選んで、○で囲んで
ください。

質問1 あなたの性別は。

1. 男性
2. 女性

帯広市役所 高齢者福祉課



(次へお進みください)

質問2 あなたの年齢は。

1. 60代
2. 70代
3. 80代
4. 90代以上

(次へお進みください)

質問3 現在、あなたは運転免許証を持っていますか。

1. 持っている
2. 持っていない
3. 持っていたが返納した

(次へお進みください)

質問4 あなたは自動車を持っていますか。

1. あなたが車を持っている
2. あなたは車を持っていないが、ご家族が車を持っている
3. 持っていない(あなたもご家族も、車を持っていない方)

(次へお進みください)

質問5 あなたは外出時に主にどのような方法で移動しますか。

1. バス
2. 車(自分が運転する)
3. 車(ご家族・知人などが運転する)
4. タクシー
5. その他()

(裏面に続きます→)

質問6 あなたは『高齢者バス無料乗車証』を持っていますか。

1. 持っている ⇒ (質問7へお進みください)
2. 持っていない ⇒ (質問9へお進みください)

質問7 あなたは運転免許証を返納し、『高齢者バス無料乗車証』を利用していますか。

1. 利用している
2. 利用していない

(次へお進みください)

質問8 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、バスの利用回数がこれまでより増えましたか。

1. 増えた ⇒ (質問10へお進みください)
2. 変わらない ⇒ (質問12へお進みください)
3. 減った ⇒ (質問12へお進みください)
4. 利用していない ⇒ (質問9へお進みください)

質問9 『高齢者バス無料乗車証』を持っていない、又は利用していない理由はなぜですか。
※あてはまるもの全てに○をつけてください。(複数回答可)

1. 自家用車を利用することが多いため(家族などの送迎含む)
2. 自転車や徒歩ですませることが多いため
3. バス停が自宅から遠いため
4. 利用したいバス路線の便数が少ないため
5. タクシーを利用するため
6. バスの乗り降りが体力的に困難なため
7. バス路線やバスの運行時刻など、バスのことがわからないため
8. その他()

(6ページ目、質問23へお進みください)

質問10 質問8で、1(増えた)に○をつけた方にお聞きします。
『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、バスを利用する回数が、どのように増えましたか。

1. これまで1か月に1回程度外出するかどうかだったが、今は外出する回数が増えた
2. これまでもバスを利用して外出していたが、その回数が増えた
3. これまで車を利用して外出していたが、今はバスを利用して外出する回数が増えた
4. その他()

(次ページへお進みください)

質問11 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、バスを利用する回数が、どの程度増えましたか。

1. 週3回以上増えた
2. 週に1～2回程度増えた
3. 月に1～3回程度増えた
4. 年に数回程度増えた

(次へお進みください)

質問12 『高齢者バス無料乗車証』を使ってどの程度バスを利用していますか。

1. 1週間に2回以上
2. 1週間に1回(月に4回)
3. 2週間に1回(月に2回)
4. 1か月に1回
5. 半年に1回以上(____か月に1回程度)

(次へお進みください)

質問13 バスを利用するときの目的は何ですか。
※あてはまるもの全てに○をつけてください。(複数回答可)

1. 病院に通うため
2. 買い物をするため
3. 奉仕活動または趣味・レクリエーション活動などをするため
4. 通勤(仕事)のため
5. 友人などとお互い外出し合って会うため
6. 子どもや兄弟友人宅へ訪問するため
7. 文化ホールや図書館、とかちプラザ、市民活動交流センターなどを利用したり、そこで実施するイベント等を見学するため
8. 中心街で買い物や食事を楽しむため
9. その他 ()

(次へお進みください)

質問14 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、外出して買い物や飲食をする回数は増えましたか。
増えた場合は、月もしくは年に何回程度増えたかもお答えください。

1. 増えた

買い物：月_____回増えた	年_____回増えた
飲食：月_____回増えた	年_____回増えた
2. 変わらない
3. 減った

(1と答えた方は裏面の質問15へ、2または3と答えた方は裏面の質問16へお進みください)

(裏面に続きます→)

質問15 外出しての買い物や飲食の1回あたり、どれくらいの金額を使われますか。
だいたいの平均の金額と、主な買い物や飲食の内容をお答えください。

買い物： 円

飲食： 円

主な買い物の内容：

主な飲食の内容：

(次へお進みください)

質問16 主に買い物をする商店街・商店はどこですか。
※主に出かける場所2ヶ所まで○をつけてください。

1. 市内中心商店街
2. 電信通り商店街
3. 緑ヶ丘商店街
4. 西帯広駅前商店街
5. 大型商業施設(スーパー等)
(具体的店舗名：_____)
6. その他(具体的に_____)

(次へお進みください)

質問17 『高齢者バス無料乗車証』を使って中心市街地(※下の図参照)に
行ったことがありますか。
行ったことがある場合は、過去1年で何回行ったかもお答えください。

1. ある(過去1年で_____回) ※だいたいの回数で結構です。
 2. ない
- (1と答えた方は次の質問18へ、2と答えた方は次ページの質問20へお進みください)



中心市街地は、左図の白線で囲まれた区域で、

- ・東の境界: 大通東仲通り
- ・西の境界: 西5条西仲通りと一級河川
十勝川水系ウツベツ川
- ・南の境界: 南16丁目線とJR根室本線
- ・北の境界: 南4丁目線

となります。

(次ページへお進みください)

質問18 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、
中心市街地に行く回数は増えましたか。
増えた場合は、月に何回程度増えたかもお答えください。

1. 増えた（月_____回増えた）
2. 変わらない
3. 減った

（次へお進みください）

質問19 中心市街地に行く場合、主にどこを訪れますか。
※主なものに5つまで○をつけてください。

1. 市役所
2. 図書館
3. とかちプラザ
4. 市民文化ホール
5. 市民ギャラリー
6. 市民活動交流センター
7. 高齢者いきいきふれあい館「まちなか」
8. JR帯広駅（エスタ）
9. その他の行政・公共機関など（名称：_____）
10. 藤丸百貨店
11. 長崎屋帯広店
12. 広小路（アーケード）の店舗
13. 平原通（西2条通）の店舗
14. その他の店舗（店名：_____）
15. 厚生病院
16. 第一病院
17. その他の医療機関・介護事業所など
18. 知人・親戚宅など
19. 帯広信用金庫、北洋銀行、北海道銀行などの金融機関
20. その他の施設（名称：_____）

（次へお進みください）

質問20 どのようなことがあれば、これまで以上に中心市街地や商店街に出かけようと思えますか。
※2つまで○をつけてください。

1. さまざまなイベントや催し物の充実
2. 高齢者向けサービスの充実（例えば_____）
3. 高齢者向け商品・飲食の充実（例えば_____）
4. 高齢者バス無料乗車証を持参した方への特典
5. 高齢者サロンなど、趣味やレクリエーションなどを楽しめる場の充実
6. 行きたいお店などへのバス路線の新設・増便
7. その他（_____）

（次へお進みください）

（裏面に続きます→）

質問21 『高齢者おでかけサポートバス事業』は、高齢者の方の積極的な社会参加のほかに、二酸化炭素排出量削減や交通安全の確保を目的としています。環境への配慮を目的として、できるだけバスを利用するようになりましたか。

1. これまでとあまり変わらない
 2. これまで車などを利用していたが、環境に配慮して、今はできるだけバスを利用するようになった
 3. 環境に配慮して、車の利用をやめ、バスを利用している
 4. 環境に配慮して、今後、できるだけバスを利用しようと思っている
- (2と答えた方は次の質問22へ、それ以外の方は質問23へお進みください)

質問22 質問21で、2(これまで車などを利用していたが、環境に配慮して、今はできるだけバスを利用するようになった)に○をつけた方にお聞きします。車の利用回数は、どの程度減りましたか。

(例)A これまで1か月に〔10〕回程度車を利用していたが、今は1か月に〔5〕回程度である

これまで1か月に(____)回程度車を利用していたが、今は1か月に(____)回程度である

(次へお進みください)

質問23 今後、運転免許証を返納し、『高齢者バス無料乗車証』を活用しようと思いませんか。

1. 活用したい
2. 活用するつもりはない

(次へお進みください)

質問24 最後にご意見やご感想がありましたら以下の欄にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。
ご記入いただいたこのアンケート用紙を、同封いたしました返信用封筒に入れて、平成30年9月7日までにご返送ください。(切手は不要です。)

平成30年度高齢者おでかけサポートバス事業市民アンケート調査



平成30年12月

帯 広 市

保健福祉部 高齢者福祉課

〒080-8670

帯広市西5条南7丁目1番地

TEL 0155-65-4145

FAX 0155-23-0154